

中部大学幸友会 会報2018

幸友

特集

スペシャル座談会

企業が求める

人材像と

中部大学が考える

人間力創成教育

ふらっと美術館めぐり

横山美術館

おとなの健康塾

高齢者と感染症

VOL.21



〈目次〉

02 メッセージ

ごあいさつ

03 特集

スペシャル座談会

企業が求める人材像と

中部大学が考える人間力創成教育

キリックスグループ 代表取締役会長 山口 茂樹氏

川北電気工業株式会社 代表取締役社長 大津 正己氏

株式会社リクルートキャリア アリクナビ 副編集長 江崎 将人氏

中部大学 学長・教授 石原 修氏

中部大学 副学長・教授 杉本 和弘氏

11 インタビュー

企業人の格言

株式会社ナニックス 代表取締役社長 高田 寿之氏

株式会社サガミホールディングス 代表取締役会長兼 CEO 鎌田 敏行氏

13 ふらっと美術館めぐり

横山美術館

15 暮らしのエッセイ

とつさの知恵

フリーライター 岡本 信也

17 シーズ紹介

研究室訪問

応用生物学部 応用生物化学科 堤内 要教授

人文学部 歴史地理学科 大塚 俊幸教授

創発学術院／応用生物学部 牛田 一成教授

工学部 宇宙航空理工学科 棚橋 美治教授

21 おとなの健康塾

高齢者と感染症

中部大学 生命健康科学部 生命医科学科 鶴留 雅人教授

幸友会の活動に
誇りを持ち、
一層つながりを
深めていきたい。

中部大学幸友会 会長

春日井商工会議所 会頭
東洋電機(株) 代表取締役会長
まつお たかのり

松尾 隆徳



学園と幸友会が
一体となり、
新たな時代を
切り開く。

中部大学幸友会 名誉会長

学校法人中部大学 理事長・総長
いいよし あつお

飯吉 厚夫



中部大学幸友会は学園創立50周年の折に設立されました。したがって今年には30周年の区切りの年であり、また学園創立80周年という記念すべき年でもあります。幸友会は企業、地域、卒業生が手を携えて中部大学を応援するとともに、大学の持てる力を活用させていただくという全国的に見ても珍しい組織です。設立以来、多くのつながりや協力を通して幸友会の意義、効用を皆様に認めていただき、組織として年々成長していることを強く実感しています。「地域とともに歩む」をスローガンとし、大学をはじめ、地域に存在する企業、地域に就職している卒業生など、中部大学に関係するすべての方々がそれぞれの立場で協力し合っている姿は非常に素晴らしいことです。今後もこうした活動に誇りを持ち、「地域とともに」を軸にしっかりと据えて、相互の発展のための活動を広げていきたいと考えています。次なる幸友会に向け前進する本会の事業に、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

中部大学幸友会の皆様には、日頃よりご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。今年度、本学園は中部大学、中部大学第一高等学校、中部大学春日丘中学校・高等学校の4校全体で3,886名の入学生を迎えることができました。また卒業生の就職率も全国上位に位置し、これも幸友会の会員様のお力添えがあってこそだと感じています。そうした皆様のご期待に応えるべく、本学も学園の教育、研究、社会貢献の面で一層のレベルアップを図ってまいります。特に社会貢献については、近年の研究面での充実によって、本学の知恵・技術を企業の皆様と共有して事業化できる段階まで近づいてきました。2018年4月には共同事業を模索できる場として、社会連携企画室と学術支援室を設置しましたので、今後ぜひご活用いただきたいと思えます。幸友会設立30周年、学園創立80周年の今年、幸友会と学園の連携を強めて新しい時代を切り開いていきますので、変わらぬご支援とご指導をよろしくお願い申し上げます。

23 本棚から社会を見る

我々はAIに仕事を奪われるのか？

経営情報学部 学部長、大学院 経営情報学研究科 足達義則教授

26 会員企業紹介

幸友会会員企業を訪ねて

東海合金工業株式会社 野口裕一さん
株式会社ネスター 丹羽亮輔さん
三協株式会社 石田英一さん

29 就職レポート2018

就活ルールが廃止されても
変わらない大学としての思い。

31 総会報告

幸友会設立30周年記念総会報告

33 総会講演ダイジェスト

アウトサイダーから見た日本

台湾を愛し、日本を愛する評論家 金美齡氏

35 イベントレポート

中部大学フェア2018

38 施設利用のご案内

新穂高山荘 & 東京事務所

39 寄稿

メンバーズサロン

豊山町長 服部正樹氏
丸ノ内ボーソ用品株式会社 代表取締役 藤本忠氏
株式会社池下設計 名古屋支店長 村田隆生氏

41 お知らせ

イベントのご案内 & TOPICS

企業が求める人材像と 中部大学が考える 人間力創成教育

企業が人材を採用する際に求める資質や能力の一つにあげる「人間力」。
では、この「人間力」とは一体何でしょうか。今回は、この「人間力」にスポットをあてて、
中部大学に今春発足した「人間力創成総合教育センター」の目指す方向性とあわせて、
企業と大学が考える人間力について、それぞれの立場から語り合っていました。



中部大学
副学長・教授
すぎもと かずひろ
杉本 和弘氏

川北電気工業株式会社
代表取締役社長
おおつ まさみ
大津 正己氏

株式会社リクルートキャリア
リクナビ副編集長
えさき まさと
江崎 将人氏

キリックグループ
代表取締役会長
やまぐち しげき
山口 茂樹氏

中部大学
学長・教授
いしはら おさむ
石原 修氏

企業が求める人材と 中部大学への期待

江崎 企業経営や大学教育を取り巻く環境は大きく変化し、中でも雇用を取り巻く三つの社会変化は著しいものがあります。①人口構造の変化では、人口減少によって労働人口自体が減る中で、働き方改革により生産性の向上が叫ばれ、働く者にとってはキャリア自立が求められています。②テクノロジーの進化では、AIやIoTなどの技術進化に伴い、人がやらなくてはならない仕事とテクノロジーに置き換わっていく仕事の棲み分けが進んでいます。③経済のグローバル化では、日本国内でも多様な価値観が存在して、その価値観を理解するだけでなく、受け止めながら活用していくことが求められています。これら三つの変化を踏まえて中部大学が考える「人間力創成教育」について学長からお話しします。

石原 本学は今年、学園創立80周年の節目で、教育改革を考えながら捉え直していこうとしています。

1964年に中部工業大学が誕生してから、1984年には中部大学に名称を変え、2008年に現在の7学部体制となり、以降、全学共通教育を約10年かけて見直してきました。1991年の大学設置基準の大綱化により、教養教育の位置付けが変わり、2004年の国立大学の法人化以降、急速に大学改革が進む中、我々は7学部をつなぐ形で全学共通教育を整えてきました。それをさらに推し進めるため、全学共通教育のグローバル化という視点でまとめ直し、この4月に「人間力創成総合教育センター」(英語名称はグローバルエデュケーションセンター)を発足させました。大きな社会変化の中で、我々人間が強く生きていくには、学びそのものの性格を変えなくてはなりません。今までは授業で知識を授けて先端を教えてきましたが、これからは自らが学んでいく姿勢に変えていく必要があります。則ち知識を教えてもらう教育から、**自ら学び、自らの才能を見つけ出して伸ばしていく教育**です。

江崎 受け身ではなく、主体的に学ぶものを見つけていこうという強い姿

人間力創成総合教育センター (Global Education Center)

「教育」の原点は個の才能を伸ばすことにあります。
知識を教え込むことを中心におく教育から、個の学びを尊重し、才能を引き出しそれを伸ばす高等教育に重点を移します。

そのため、人間力の基礎を身につけ、それを発展させ、専門力と相まって、実践力豊かな「あてになる人間」を育成する教養教育のセンターを立ち上げました。

それにより、中部大学の建学の精神「不言実行、あてになる人間」を具現化し、日本における「学びの拠点大学」になることをめざします。

人間力基礎教育部

初年次教育プログラム

高等教育における学びの意味を習得する。初年次教育科目(スタートアップセミナー)。

語学教育プログラム

コミュニケーション能力を高めるために、語学の学習機会を提供する。言語スキル(日本語、外国語)とともに国際的視野を身につける。国際戦略部門に配置された語学教育センターと連携する。

情報教育プログラム

大学教育を受けるために必要とされる情報スキルの基礎を学ぶ。

健康とスポーツ教育プログラム

健康とスポーツ科目(健康科学、スポーツA~C)。

人間力発展教育部

教養課程教育プログラム

専門分野を超えた視点で社会における諸問題を判断・解決するための教養を身につける。学部を超えた他分野に関心の幅を広げ、国際的視野を身につける。

キャリア教育プログラム

人と関わる力や行動する力を身につけるため、グループワークを取り入れ、ライフプランやキャリアデザインを考え、自立心や公益心を養う。

特定課題教育プログラム

中部大学の研究の特色を活かし、その時々々の社会背景などに対応した複合的課題を学び、広い視野と総合能力を養う。

教職課程教育プログラム

全学の多様な教職課程に関連する授業科目。

勢を感じます。では、次に企業として求める人材について山口会長からお話しいただけますか。

山口 我々の使命は、車を通して、その先にあるお客様の車を利用する生活を支えることです。お客様へ安心、信頼、安全を提供し、かつそこに真心をこめて我々ならではのサービスを提供します。それを愚直に約60年近く追いかけてきました。顧客満足が世の中で語られて随分久しいですが、当社は創業時から原点にCS経営を据えてきました。お客様に喜んでいただき満足していただければ、お客様が増えて売上が伸びる。そして計画的に利益を上げ、納税を通して地域社会に貢献する。そうした貢献も、もちろん私たちのサービスそのもので世の中に貢献することもすべて世のため、人のためです。お客様に本当に喜んでいただくことが、結果として社員の豊かな生活につながります。また、お客様へのサービスを支えるのはすべて人間です。つまり、お客様にサービスを提供する原点の「人間の基軸」をしっかりとつくることと仕事に必要な「仕事力」。この「人間力」と「仕事力」の2軸を育てて

お客様へのサービスの原点は、人間の基軸と仕事力。



やまぐち しげき
キリックスグループ 代表取締役会長 山口 茂樹氏

キリックスグループ

カーリース、トヨタ車・レクサス車・VW車の新車販売、U-Car販売、中古車輸出、自動車整備、板金塗装、各種保険代理業などを事業内容とする自動車関連総合企業グループ。「お客様へのサービスに全てをかける」「お客様の期待を超える感動のサービス」をモットーに、常に時代に先駆けた新しいサービス・価値への挑戦を続けている。

いくことに当社は力を入れていきます。

人そのものがいかに自立して、正しい判断と行いができるか、その上に仕事として必要なことを自分たちで考えて工夫していく。こういう考え方で運営しています。

江崎 ありがとうございます。では大津社長から求める人材についてお話し願います。

大津 はい。私たちの仕事は電気工事ですが、結論から言うと、求める能力は「コミュニケーション力」です。建物をつくっていく工程で、私たちは非常に

多くの方と接します。現場では何百人が同時に動きますから、どの業種がどこで仕事をするのが最適かを打ち合わせます。そこでは、互いの利害が異なる場面上で調整する力が

必要になってきます。専門知識ももちろん必要ですが、それだけではうまくいきません。また、我々の現場は日によつて違い、その責任者を「現場代理人」と言います。この意味は、会社の代理であり社長の代理。つまりその現場ではその人が社長であり総責任者です。お客様のニーズを的確に受け止め

江崎 ありがとうございます。山口会長のお話に、仕事力と人間力とありましたが、そのような方に、大学時代に培っておいた方がよいものと会社に入ってからでも培えるものがありますでしょうか。

山口 我々キリックスは、キリンの親子をシンボルにしています。機械である車のイメージを柔らかくしようとするスコットを





ときに出てきたのがキリンです。創業以来、「誠心・誠意・誠実」の三誠の精神を基本としてきましたから、おとなしくて誠実な動物であるキリンが一番相応しいということで、その創業の精神を未来永劫持ち続ける意味から、無限を表す「X」を組み合わせました。つまり、「お客様に誠実に接する」、この原点こそが一番大事で、その意味でも人の基軸として、八徳（信、義、誠、仁、忠、勇、礼、恥）を身に付けさせることに全力をあげています。また、もう一つは、自分たちがお客様を大事にして売上を伸ばし利益を上げていく意味

をしつかりと理解させること。それができれば、後は自ら考えて工夫しながら仕事に取り組んでいきます。ですから原点はあくまでも「人間としての基軸」なのです。新入社員に挨拶を教えることがありますが、かなりの時間がかかりました。しかし、人としての基本を身に付けてこそ、その先の技術が生きてきます。時代の変化があります。昨今のようにAIの技術が進めば進むほど、コントロールして動かす人、開発する人に「人間としてのあるべき姿」をきちんと教えていくことが大事だと思えます。専門教育も大事ですが、基本の大切さをもっと強調していただきたいと強く感じます。

江崎 人としての基本は、単なる知識として教え込むのではなく、自分はどう生きていきたいのか、学生にはこの原点をいかに考えてもらうかが大事ということですね。

山口 そうです。大学は学生にさまざまな選択肢を見せて、どの分野に志を持って進めるかを方向付けていると思います。最近ソフトバンクの孫氏が、一人ひとりが思い描くのが「夢」であり、その自分の夢と大勢の人の思い

や夢を叶えていくところに「志」が存在していると言っていました。つまり、世の中に貢献する、あるいはいろいろな人の思いを実現するために志を持って仕事をやる、そういう物の見方や考え方こそ、しつかり教えておいていただけたらいいと思います。

いことはどんなことでしょうか。

大津 専門的な知識を大学で学ぶことは貴重な機会ですので、その教育はぜひお願いします。ただ一方では、やはり会社の代表としてコミュニケーションを図っていくためには、総合的な知識・能力が必要だろうと思います。山口会長も言われた礼節などの基本もそうですが、挨拶ができない人が会社の代表は務まりません。これは大学にお願いするというよりは家庭教育、むしろ我々のような親世代に問題があるかもしれません。また、採用試験を行



川北電気工業株式会社 代表取締役社長 **大津 正己氏**

幅広くいろいろなことに好奇心を持って触れてほしい。

川北電気工業株式会社

明治42年創業の川北電気企業社から川北電気株式会社を経て、昭和14年に川北電気工業株式会社として独立。東海エリアの老舗企業として、電気工事業のあらゆる分野に携わる。中部大学を始め、ナゴヤドームやJRセントラルタワーズ、名古屋市科学館のプラネタリウムなど、地域のランドマークとなる建物の施工を多く手掛けている。

学ぶことと働くことは
シームレスにつながっている。



株式会社リクルートキャリア 江崎 将人氏
リクナビ副編集長

株式会社リクルートキャリア

株式会社リクルートの人材採用系事業であるHRカンパニーと、日本最大級の転職エージェントである株式会社リクルートエージェントとの統合により2012年に誕生。事業の柱は、個人のキャリアと企業の人材戦略に向けた支援サービス。この事業を通じて、大きく変化する日本社会に、新しい活力や成長を生み出していくことを目指している。

うと、基礎学力が落ちていることも感じます。ただ企業としては、やはり専門的な知識だけでなく、いろいろなことに興味を持ちタッチしてくれるような4年間を過ごしてもらえたらうれしいですね。表現が適切ではないかもしれませんが、私はスケベな人間になれと言っています。これは面白そうだが、ちょっと触ってみよう、覗いてみよう、するといろいろなことが見えてきます。そんな興味をたくさん持っている学生が社員になると、お客様とも話がはずみます。また、こんな例がありました。

工場ではブラジル人の労働者が増えてきて、「さわるな危険」と書いてあっても読めないことがあります。それをあつる社員が気づき、ポルトガル語で書いてあげました。そういうことを思いつくのは、いろいろなことに興味を持っている人間なんだろうと思います。機械工学科の科目例を見ると、文系学部で学ぶような科目がありますが、そのような幅広い知識を持った人間が現場にいてくると、きつといろいろなアイデアが湧いてくると思います。さまざまなことに興味を持つ学生を育てていただけ

のは大変ありがたいことです。

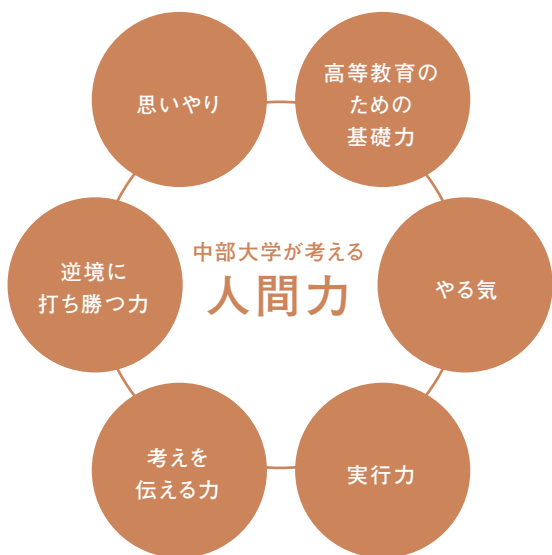
CHAPTER 2
大学が目指す教育と
人間力の重要性

江崎 企業から求める人材と大学教育に対する期待がありました。杉本副学長から、中部大学として今考えている教育の方向性についてお話しただけですでしょうか。

杉本 大学は、学生に専門力を身に付けさせて卒業させるわけですが、企業はそのことよりもまず人間力や人間となりが大事だとおっしゃったことが印象に残りました。結局、人が社会に出て生活をしていくときに求められるのは、その人がどういう人間であるかということ、その上に技術や専門性が必要だと強く感じました。大学は教養教育と専門教育で構成されていますが、先ほど石原学長から話がありましたように、本学では、今年度から、従来の全学共通教育部を組織変更し

て新しく立ち上げた「人間力創成総合教育センター」で教養教育を行っています。やや長い名称ですが、教育のあり方をよく表しており、むしろ狙いも明確な気がします。長い間教養教育は、いわゆるエリートが備えておかなければならない教養を修得させるためのものとして、旧制高校時代からの考え方を引き継ぐような形で行われてきました。ところが大学進学率が50%以上になった昨今、これまでのような教養の考え方でいいのかという反省があり、本学も含めてさまざまな大学で教養教育が見直されてきました。そこで、本学は「人間力創成」

で新しく立ち上げた「人間力創成総合教育センター」で教養教育を行っています。やや長い名称ですが、教育のあり方をよく表しており、むしろ狙いも明確な気がします。長い間教養教育は、いわゆるエリートが備えておかなければならない教養を修得させるためのものとして、旧制高校時代からの考え方を引き継ぐような形で行われてきました。ところが大学進学率が50%以上になった昨今、これまでのような教養の考え方でいいのかという反省があり、本学も含めてさまざまな大学で教養教育が見直されてきました。そこで、本学は「人間力創成」





という方向を目指すことになったわけです。そして本学が考える人間力が、今お二方がおっしゃっていたことと共通点が多いと感じました。

江崎 とかく社会人になると、学生

時代にもっと学んでおけばよかった、あらためて勉強し直したいと感じることが多いですが、学生の間に教育で人間力を身に付けることができれば素晴らしいと思います。

石原 大津社長が先ほど学力の低下に触れられましたが、大学に入学するときに、知識を競うことに精一杯で何のために勉強するかを考えずにきたことが、人間力が育たない一因だと思います。そこであえて「創成」という言葉を選びました。もう一つ、いろいろなことに興味を持つという考えは、まさにセンターの根幹です。そこで今、キリックスさんのマークの話聞きながら、本学の学章を見ていただきました。これは中部工業大学の開学時につくられたものですが、工業大学とは書いていません。



総合大学としての教養を身に付けた学生を社会に送り出すことを見

据えていたのでしょうか。また、「學」の文字は、人が建物の中で学ぶ様子を表し、無限の可能性を表す「X」も入っています。さらに、CHUBUのCUの間には「HUB」があります。HUBとは物事を中心の意味です。こうしてマークを見ながらいろいろな話ができるわけです。創立者の三浦幸平先生は、「私学でこそ真の教育ができる」と言われました。**私学としてのユニークな理念を重んじて、自分が面白いと思うものを生み出す雰囲気をつくること**が教育だと。則ち、一人ひとりの個性を重んじた教育こそが人間力創成につながると思っています。

山口 三浦幸平先生の「そこには魂がなければならぬ」という考え方は素晴らしいですし、これからの時代に必要だと思っています。人間力を創成していただくことに対する期待も大きいですね。また、先般北海道で大きな地震がありました。トヨタグループの各

社が、競合するライバル会社を社員総出で応援しに行くということがありました。そうした心が通うアナログな世界も大事にしてほしいと思っています。そういうことをいかに授業や学生生活の中で感じてもらえるか、コツコツと努力を積み重ねる、一度決めたことはあきらめずに頑張る、そういうものを感じたり、教えたり、経験させたりするチャンスはたくさんつくれると思います。

江崎 大津社長は今の話で共感することはありますか？

大津 「私学だからできる」という話は、そう思います。型にとらわれて言われたことしかできない、いざというときに役に立たないでは困りますし、あの人に頼めば何とかしてくれるという能力は、実は知識だけではなくマインドの部分でも必要だろうと思います。それはまさに建学の精神、「あてになる人間」だと思います。先般、夜中の12時頃にお客様の工場の電気が止まり、担当している社員の携帯に連絡がありました。これは大変だということ、その社員は自分の判断で現場に駆けつけて対応しました。多分、お客様

企業と大学が 連携してできること

はこの人に相談したらなんとかしてくれるか、それでは当然企業でも育てていくのか、それはなりません。先の八徳のように、繰り返し企業でも教えていかないで、そういう人間には育つていかないでしょう。ただ、その**素養や人間力**をどの**場面で身に付けてもらうか**、それはやはり**学生時代の間に教育**していただくのがよいと思います。

江崎 技術はどんどん進化していきますが、ベースとなる人間力は普遍であり、本物であり続けたいいけないということですね。

江崎 では最後に、今後、企業と大学が世の中に貢献できる人材を連携して生み出していくことを考えたときに、お互いに期待することについて教えてください。

石原 以前、入学試験当日の早朝に

本学で停電が起きたことがありません。10時の開始に向けてどうするかを決断しなくてはならないときに、川北電気さんにすぐに対応していただき、助けていただきました。これはまさに、「あてになる人間」が、実際に企業から示された瞬間だったと思います。あてになる人間は、日頃からの積み重ね、歴史の中にあると感じました。学生には、企業へ入社するからには、一人ひとりが中部大学の代表であり企業の代表だという気持ちで、まさに「あてになる人間」に育ってほしいと思っています。また、企業の皆様にも、たとえ卒業生が転職したとしても、中部大学ファミリーとして一度接点を持ったのであれば、就職だけでなく、引き続きそのご縁を深めていただけるような末永いお付き合いをお願いします。

杉本 一見、企業は利益を追求する集団で、大学は人を教育する機関に見えますが、企業も人を育てる、人を育てなければならぬというところに非常に力を入れていると感じました。その点では大学との共通点がたくさんあり、連携できることも多いと思います。学生が、企業の方と接する場面は

知識を授ける教育から 才能を見つけて伸ばす教育へ。



インターンシップや就職活動になるとありますが、内定獲得という目の前の目標が大きいがゆえに、彼らは企業の一部しか見えていないような気がします。仕事内容や収入、勤務条件などに目が行ってしまつて、そこで自分はどういう人間になっていくのかまでは思いが及ばないかもしれません。今後企業との連携ができると考えると、**人としてどのように成長できるか**ということについて**企業の方からもメッセージをいただきたい**ですし、**そういう機会を本学でもつくりたい**と考えています。

大津 当社では毎年4月1日に入社式を行います。その翌日に私は新入社員を集めて話をするのですが、そこで彼らに、「働くこと」について問いかけます。皆さんからの意見を聞いた後、私は三つの考えを話します。一つ目は当然ですが、生きていくためにお金を稼ぐということ。二つ目は、22年間学んだきたものや自分の引き出しの中に入っているものを使って社会貢献していくということ。もう一つは、**自分の引き出しの中に、ガラタカ宝石かわからないけれど、企業人として別のファク**

ターを入れていく。それが働くことだとメッセージとして伝えています。先の話のように、大学で学んで終わりではなく、むしろその後の方が人生長いわけです。いろいろなことに好奇心を持って触れてきたこと、それこそもつと勉強しておけばよかったと思つたことと仕事とを結び付けながら学び、人間力を磨いていってほしい、いつまでもブラッシュアップしてほしいと思つています。その結果が世の中から求められる企業になり、世の役に立っていくんだと思います。

また、先ほど転職の話もありましたが、これは入口に問題があるのかなと思つています。離職や転職を防止する意味では、インターンシップがいいでしょう。というのも、学生の皆さんが実際にこの企業に入るとどういう仕事をするのかを少なからず理解できるからです。説明会では大抵いいことを言います。でも入社すると合わない。ただ、それはその仕事とのマッチングがうまくいっていないだけだと思います。就業体験を通して、興味がなかったけどやってみようと思うことが



中部大学 副学長・教授 すぎもと かずひろ 杉本 和弘氏

人としてどう成長していくかを考える機会をつくっていききたい。

あつてもいいし、その逆で、やりたいと思つて電気を学んできたけどこれは違うという判断もときに必要です。先輩社員から喜びや辛いことなど生の声を聞けると、**本当の意味での働きたい自分の能力を伸ばしていけるし、人間力を高めていけるような仕事に就けると**思います。

山口 企業は人の集合体です。つまり一人ひとりが輝けば素晴らしい会社になるわけです。2000年に東海豪雨がありました。当社はその4日後に予定していた40周年記念式典に向けて準備を進めていましたが、式典をキャンセルして全社員でお客様の対応に全力を尽くした経験があります。お客様から困つてると連絡を受けたときに、これから行きますと言える社員を育てることが、そのように社員一人ひとりが思うことが大事です。**自らの意思で行動することが大切で、それを入社後に育てるのは難しい。**だから、入社前から当社はこういう理念のもとで行動しているということが必要で、我々も、車を通して世の中の役に立つ、それを一緒にしたいと思う人を募っているわけです。つまり、インターンシッ

プ等でその企業がどういう志を持って仕事をしているかを見ていただくことが大事なのです。そうした意思疎通はしっかりと図る必要があると思ひます。個の才能を伸ばすことは、どちらかというところ欧米の考え方もありませんが、**自分で考えて自分で答えを導き出すという教育は、世界と闘う意味でもこれから大事になってきます。**ぜひ、まずは基本の人間力を育て、才能を伸ばすために自分で考えて工夫するということも教えていただいて、その上に技術的な専門知識も教えていただき、バランスの取れた人材を育成していただければと期待します。

江崎 学生時代は「学ぶ」、社会人になると「働く」という要素が強いです。が、実は**学ぶことと働くことは常にシームレスにつながっている、**そんな世界をつくるのが大切だと感じました。また、企業も大学もベースとなる人間力磨きは生涯続けられるという共通点も見出せました。今後、連携が進めばいい中部大学、いい中部地区、結果的にいい日本につながっていくと思ひます。本日はありがとうございました。



「人が好んで党派にくみするようになるのは、たとえ安息はなくとも、安心と安全が見出されるからである。」

ゲート「格言と反省」より

がむしやらかな姿の先にある 安全・安心が信頼につながる。

当社のようにモノづくり企業をお客様として、モノやサービスを提供している企業にとつて、会社を成長させる最も大切なファクターは何か。企業経営に携わる立場になった時、あらためて自問自答したことがあります。

学生時代、大学祭実行委員会に所属していた私は、1年生ながらも生意気に、「大学祭に学科の研究発表展がないのはおかしい」と、発表展の企画を提案しました。賛同が得られず反対の声もありましたが、応援してください先生や先輩のもとで学科の主任教授を説得して回り、最終的には研究発表展の開催を認めてもらえることができました。また社会人になつてからも、自分の過去の仕事を振り返った時、お客様や会社の仲間など、周囲の人々が私に信頼を寄せてくださった結果として成功した仕事が多くありました。「なぜ私は信頼してもらえたのか」。そう考えた時、がむしやりに頑張っていた自らの姿と、そこに「安全・安心」を与えるような仕事を意識して行っていたことに気付きました。「コイツに頼めばなんとかし

てくれる」、「安全に確実にやつてくれる」。それは、高い買い物をする時に、「この人なら万一失敗したとしても諦められる」、「この人から買いたい」と思えることがあるような気持ちに近いかもしれません。つまり、お客様から安心されるように努めて、安心される存在になった時に初めて仕事をまかせてくださると思うのです。

当社は、今年7月に「中期経営コンセプト」を開示し、その中の「経営基本方針」で、「安心をつなぐ」企業グループへというメインテーマを掲げました。社会、株主・投資家の皆様、仕入先を含む取引先の皆様、そして社員、いわば当社を取り巻くすべての皆様に、当社は「安心」を提供できる会社でありたいという社員全員の思いを込めて表明しました。

昨今は混乱の時代、だからこそ、「安全安心」は相互信頼の礎です。そのような基本的な理念をベースに、今後も会社とともに自身も成長させていきたいと思っています。



株式会社ナ・デックス
代表取締役社長

高田 寿之

高田 寿之(たかだ としゆき)氏/1962年愛知県名古屋市生まれ。1984年中部工業大学(現中部大学)工学部電子工学科卒業、同年、株式会社名古屋電元社(現ナ・デックス)入社。2005年機械部長、2010年執行役員機械部長、2011年4月執行役員FA一部長を歴任し、同年7月那電久寿機器(上海)有限公司董事長、取締役就任。2015年7月より代表取締役社長。

Interview

企業のトップが語る人生訓 Vol.12

企業人の格言



「I T E Z A」

勇気をももらえるだけでなく、
何をすべきかも再認識できる。

学生時代、イスラエルに住んだ時のこと、私は初代首相だったベングリオン氏から直筆で書付をいただく貴重な経験をえました。そんな出会いもあって一遍にイスラエルが好きになり、商社に入社後、もしイスラエルに拠点をつくるなら最初に行きたいと言いました。この格言は、その念願かなった45歳の私がイスラエルで出合った言葉です。ヘブライ語の頭文字で、意味は「If you will, it is no legend. (もしあなたが望むなら、それはお伽噺ではない)」というもの。この言葉の発端は、1894年のドレフュス事件に遡ります。フランス陸軍大尉だったユダヤ人のアルフレッド・ドレフュスがドイツに情報流したというスパイ容疑で逮捕された冤罪事件。その事件を取材していたオーストリアの新聞記者テオドール・ヘルツルによる、ユダヤ人の国家建設に繋がる著書「古く新しい国」の冒頭に書かれている言葉でした。現地では誰でも知っている言葉だということを知り、深い感銘を受けました。

その後、現在の会社にご縁があり、商社は退社しましたが、その言葉は今なお重大な決断の

時に自らに言い聞かせています。2011年、8年間で黒字計上が一度だけという厳しい経営環境の中、私は社長に就任。そこで宣言したのがV字回復です。それこそ、2000年もの間、「流浪の民」だった民族が国家を復活させたことを思えば、業務上の決断でいかに難しい環境下でもできないはずはない、と確信と勇気を与えてくれました。同時に、それを達成するための方策を綿密に立てること、動きをうねりにまで高めることの重要性を再認識して全力傾注。そうして大改革を断行した結果、初年度に営業黒字化、2年目には「和食廻処サガミ」全店の店舗損益の黒字化を達成し、復配しました。

当社は今年10月、ホールディングス体制に移行し、新たな経営理念を策定しました。『私たちは、「食」と「職」の楽しさを創造し、地域社会に貢献します』すべてはみんなのゆたかさと笑顔のためにです。来年は創業50年となりますので、この理念のもと、グループビジョンである

「No.1 Noodle Restaurant Company」を体現する、「100年企業」を目指しています。



株式会社サガミホールディングス
代表取締役会長 兼 CEO

鎌田 敏行

鎌田 敏行(かまだ としゆき)氏/1949年埼玉県浦和市(現さいたま市)生まれ。1974年慶應義塾大学経済学部を卒業後、伊藤忠商事株式会社に入社。食料開発室外食産業チーム長、イスラエル・テルアビブ事務所長などを経て、2007年株式会社サガミチェーン(現サガミホールディングス)に出向。翌年、伊藤忠商事を退職。取締役、常務取締役を経て2011年代表取締役社長に就任。2017年より現職。

メーカー機能と商社機能を併せ持つ独創的企業「ナ・デックス」。

「食」と「職」の楽しさを創造し、地域社会に貢献する「サガミホールディングス」。

今年新たに策定した理念のもとで、成長・発展を目指す

おふたりの企業経営者にお話をお聞きました。



タビストリー
白鳥風景図花瓶
(オールドノリタケ)



美術館めぐり

SCENE 9
横山美術館

効率や利便性が求められる現代社会、とかく手間や時間をかけないことを重要視しがちです。しかし、陶磁器づくりに心血を注いだ明治・大正期の職人技を見ていると、手間ひまをかけて作ったものこそ、人の心を動かすことができると感じずにはられません。

立体的な装飾が特徴的な隅田焼。



日本でも有数の窯業地の瀬戸や美濃。それゆえ、愛知県や岐阜県には陶磁器に関する美術館が数多く点在する。昨年の秋に名古屋市區で開館した横山美術館もその一つだ。ただ、陶磁器を展示する美術館の中では少し特異と言えるだろう。その最大の理由は、日本から世界各地へ渡った、輸出陶磁器の里帰り品を中心に展示していることにある。

多目的ホール・図書コーナーになっている。所蔵点数は約3千点。その全てが、美術館の理事長であり、(株)プロトコーポレーションの代表取締役会長でもある横山博一氏のコレクションだ。きっかけは、1998年に出合った一つの花瓶。その花瓶は、約120年前のオールドノリタケ。横山氏は、当時の日本の製陶技術の粋を尽くして職人が作り上げたその美しさに魅了され、「この素晴らしい技を現代の日本人にも見てほしい」という思いから収集を始めた。それから20年の月日が経ち、かつて絵付けを行っていたこの東区の地に美術館を開館したのである。

今も江戸から明治、大正へと続く、名古屋の近代化の歩みを伝える貴重な建物が多く残る。瀬戸や美濃から調達した白素地に絵を付けていく上絵付けは、ここ東区界隈で行われていた。陶磁器を輸出するため、当時は陸路などで横浜や神戸の港へ運んでいたが、貨車の連結や積み替えの際に割れてしまうこともあった。ならば一番近い海から輸出しよう、と、明治40年に名古屋港が開港した。陶磁器産業の興隆が一つの港を開いたのだ。

横山美術館は、1〜3階が常設展示室、4階が企画展示室、5階が

常設展および企画展で展示されるのは約650点。年に2〜3回開催する企画展に加え、常設展も入れ替える。3階の展示室ではオールドノリタケの銘品の数々を見ることがができる。オールドノリタケはまさに名古屋絵付けの代表であるが、その技法の特徴は、華やかな金彩、金を立体的に盛り上げる金盛りにある。それらを目の前にすれば、誰もがその美しさに思わず感嘆の声を



横山美術館

〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目1番21号
TEL.052-931-0006
休館日：月曜日(祝・休日の場合開館、翌平日休館)、年末年始
<https://www.yokoyama-art-museum.or.jp/>



館長
鈴木 俊昭さん

主な輸出品が生糸とお茶しかなかった時代に、陶磁器という工芸品を輸出品の大きな柱にした職人の技。日本の発展に大きく貢献した偉大な技をぜひここで感じてください。



繊細で華やかな凸盛が施された名古屋絵付けの花瓶。



コバルトのボディに金彩や金盛が見事なオールドノリタケ。



明治時代後期から大正時代の有田焼。
龍の頭部や爪が浮彫で浮かび上がっている。



京都粟田焼の窯元、
錦光山宗兵衛(七代)による作品。
盛上技法の網文が美しい。

ときは江戸末期、日米修好通商条約批准のため、幕府はアメリカへ使節団を派遣する。この時に日本の金を両替する仕事を引き受けたのが、

気が付くはずだ。

表面、貼り付けている螺鈿(らでん)など、細部までじっくり見れば見るほど新しい発見があり、その発想の面白さに

である職人自身も楽しみながら作っていたのだろうと想像できる。顔の表情、貼り付けている螺鈿(らでん)など、細部までじっくり見れば見るほど新しい発見があり、その発想の面白さに

とまった作品群の「隅田焼」だ。東京の隅田川沿いに窯を作ったことに由来するが、驚くべき点は何と云っても高浮雕(たかうきび)と呼ばれるその独創的な意匠。見る人の目を楽しませてくれるそのデザインは、おそらく作り手

2階の展示室では、有田焼、石目焼、九谷焼など、さまざまな産地ごとに分けられた輸出陶磁器を見ることが出来る。中でも、珍しいのはま

印刷した転写紙を使う「ポर्टレート」など、時代のニーズに合わせて変わっていくデザインも面白い。

漏らすだろう。また、特筆すべきはさまざまな技法だ。布を貼って焼成した素地をキャンバスに見立てて絵を描いた「タピス

ノリタケなどの森村グループの創業者である森村市左衛門(いちざえもん)だ。その時に貨幣の換金率が日本にとって非常に不利であったことに憤りを感じて、国外に流出した金を取り戻すには輸出貿易で外貨を稼ぐのが一番だと、本格的に陶磁器の輸出を始めた。それから百数十年の時が流れ、輸出目的で作られた陶磁器は、いま再び海を渡り日本へ戻ってきた。その作品の数々からは、妥協を許さない職人の技、国のために奔走した貿易商の情熱、そんな先人たちの使命感までも感じることができた。

企画展

超技の世界

—瀬戸焼・美濃焼・名古屋絵付など—

2019年1月11日(金)~5月19日(日)

明治・大正時代、驚くほどの技巧を凝らし多彩な装飾が施された陶磁器が制作され、海外へと輸出されました。特に、愛知、岐阜、三重の東海3県では、瀬戸焼や美濃焼、名古屋絵付、常滑焼、萬古焼など、様々な陶磁器が生み出され、当時の技術を結集させた器の数々は海を渡り好評を呼んで多くの人に愛好されました。本企画展では、明治・大正時代に瀬戸、美濃、名古屋で作られたやきもの他、東海地方の各産地で制作された陶磁器作品を紹介いたします。



とっさの知恵

岡本信也

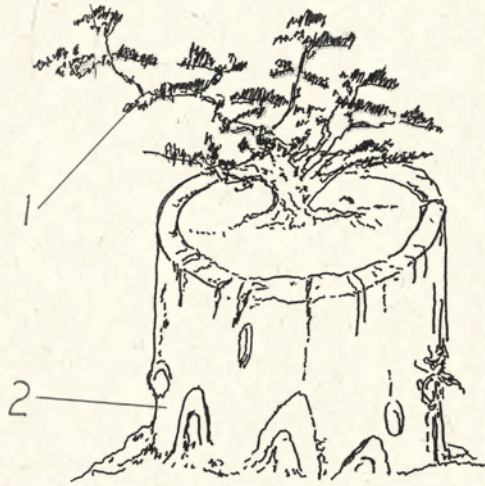
text by Shinya Okamoto



「俗事百工起源」(1865年)

今夏、都会は40℃に達する酷暑だった。部屋に立て籠もって、近世の随筆書をめくっていたら、天秤棒てんびんぼうと桶で水撒きする人を見つけた(図A)。江戸末期の作図らしいが、ふんどし姿の男が桶の底に穴をあけて撒ま水みづしている。

打ち水は第二次世界大戦後(1945年・昭和20)粉塵・土埃つちぼこ



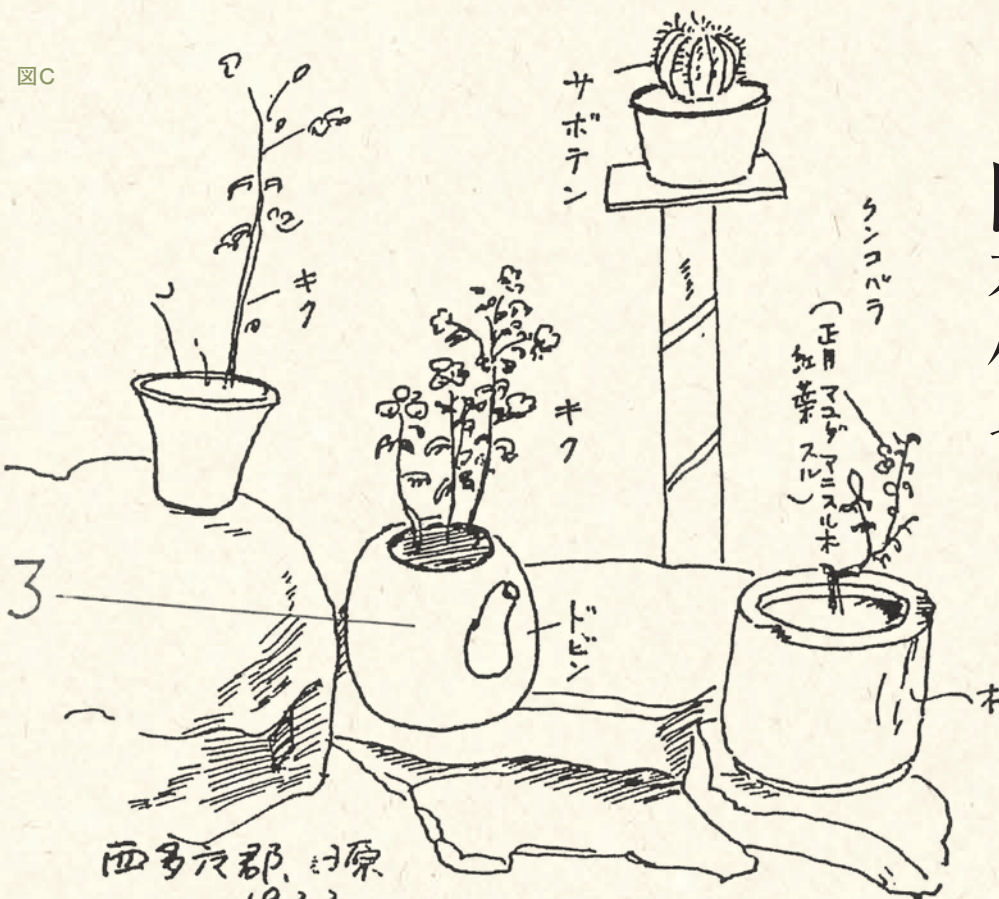
図B 1801~09年頃

り舞う町で、まだ道路はアスファルトやコンクリートの舗装がなく、土と砂利の道だった所。路面に水を撒くことで暑さをおさえ、涼風をよび寄せる整備途中の町だった。

私は少年期だったのでボンヤリとした記憶だが、タンク式トラック・撒水車がユルユルと走っていて、その後にくっついて追いかけた覚えがある。こんにはゴミ回収車の後を追う自動車好きの子もだった。

それにしてもふんどし男、桶に穴をあけるとは、よほど暑かったにちがいない。いや、肥桶こえたけなら野良仕事の一部だったかも知れぬが、私は暑さをしのぐ、急場の「咄嗟(とっさ)の知恵」だったと思う。

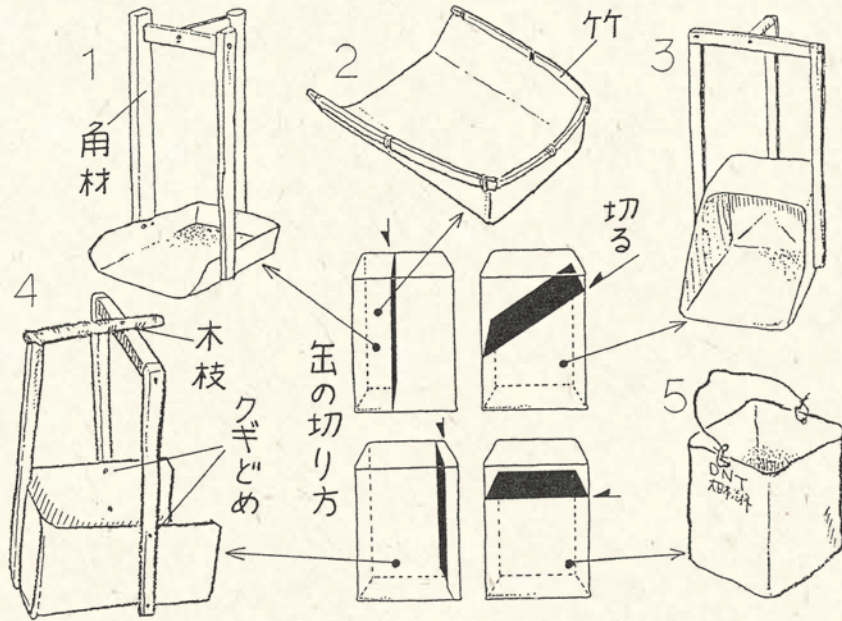
ふんどし男が撒水していた時代、同じ江戸後期、不用となった木白うすへ松を植えて楽しむ人がいた。図Bは



図C

西多摩郡 村原 1922

図D



菅江真澄という旅行家が「百白の
函」を書き残している。この人物、日
本各地を行脚した風流人で『ひな
の「ふし」という民謡集や『遊覧記』
『旅日記』等を記述。「木白へ松」は
津軽の旅先で発見したものらしい。
近代。昭和初期となつて、今和次
郎・吉田謙吉さんたちが『考現学探

集』を始めた頃、土瓶に菊を植えた
光景をスケッチしている(図Cの3)。
こわれた土瓶、不用となった木白を
植木鉢の代用としている。貧乏くさ
い!と言つてしまえば、そのとおり。
植栽にふさわしい植木の専用鉢を使
用すればよいものを、菊に土瓶、松に
白である。盆栽なら盆栽鉢があるは
ず(盆栽の様式に

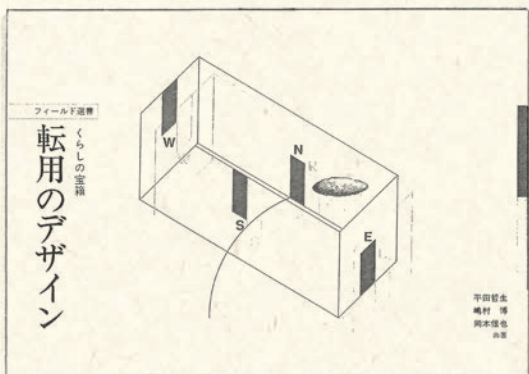
ついては別の機会
で)、通常の用法
にしたがうべし。
が然し、書棚を
ほんやりながめて
いたら、侘び茶の
本に出合った。『茶
の文化史』村井
康彦著・岩波新書
1979年刊。以
前、読んだことも
あり、なつかしい
書である。土瓶に
菊、白に松の取り
合わせは茶の湯に
おける「侘び」のコ
コロではないか。都
会に居住しながら
閑居し、一服の茶

を飲む。千利休さんの侘びの境地に
接近する行動ではないか。不可思議
な取り合わせを快感とする人びと。
他方、現在の日常生活ではペット
ボトルでお茶をガブ飲みする人、侘
び茶の行動を「一笑スベシ」と思う人
もいる。ある時はペットボトル、ある
時は侘び茶で世間を語るのが現代な
のであろうか。

菅江さんが活躍していた頃、享和
年間の江戸の町で、花屋の店先に醬
油樽へ柳の木を植えている話が『砂
払』に出ている。花草木を桶・樽で
実用するのはあたりまえだったらし
い。現在、各地を歩いていると、ブリ
キの一斗缶を加工してチリトリやゴ
ミ入れに使っている光景を見る。こ
こ、近年ではブリキの一斗缶は減少
し、プラスチックのポリバケツ、プラ容
器に変化しているが、以前はどこに
でも、ブリキの缶を細工してチリト
リやクズ入れに使っていた。その細工
の仕方が人さまさまである(図D)。
缶のどこを切り取るかによって、チリ
トリの形状がちがひ、使い方に差異
が出てくる。

ある時、町歩きする仲間と共
同研究した折に、一斗缶であったも

のが、別の使い方に变化することを
「転用のデザイン」と呼んで観察し
た。不用となった火鉢が植木鉢へ転
用、日本の火鉢がアメリカで傘立て
に転用され、李朝の皿が灰皿に使
用したり、葉きょう(真鍮製の小筒・
弾丸)を加工してタバコのパイプに代
用するとか、無用となった炊飯器に
草花を植えたり、不用となった洗濯
機に朝顔を植える。まさか、と思う
ような取り合わせがある。その現
物に出合ったり、写真・映像スケッチ
で知った。詳細は紙巾が尽きたので
省略させていただく。



『転用のデザイン』B6判64頁・1989年刊・
平田哲生・嶋村博・岡本信也著

【研究室訪問】

高分子化学

ガンの温熱療法に応用できる 磁性ナノ粒子を探索中。

つづみうち かなめ
応用生物学部 応用生物化学科 堤内 要 教授

専門分野 高分子化学、有機化学、分析化学

研究テーマ 標的指向性磁性ナノ粒子の調製と機能評価



がんの新たな治療法の 実用化を目指して。

大きな粒子では得られない特性や可能性を持つ「ナノ粒子」。堤内教授は現在、このナノ粒子の中でも磁性を持ったナノ粒子（鉄の酸化物のナノ粒子）の研究に力を入れています。酸化鉄ナノ物質は、生体への安全性が高く、MRIの造影剤になるとともに、IHヒーターのような交流磁場を当てると発熱する性質があります。こうした特性を利用して堤内教授が進めているのが、磁性ナノ粒子の表面にさまざまな反応物質をつけて、体のあ

る部分、特にがん細胞を認識するような分子を結合させることで、がん細胞に集まる物質を生成しようという研究です。さらに、効率良く加温ができる交流磁場の発生装置も開発し、がんの温熱療法の実用化を目指しています。「専門分野は高分子化学がメインですが、最近では分析化学や有機合成化学、さらに広げて、細胞の培養から、動物実験、装置開発まで行っています」と話す堤内教授。研究内容は広範囲にわたっています。

体への負担軽減と 健康寿命の延伸に貢献。

依頼があつてから結果が出るまで、ときに4〜5年かかることもあるという共同研究。「新しいことに最善を尽くして挑戦する。それでもできなければ仕方ありません。でも研究には課題を解決していく喜びと面白さがあります。さらに私は今、研究するタイミングにも恵まれていると思います」と堤内教授は話します。近年は、病気の予防に重点が置かれる社会。また、最近では約3万円代ヒトの唾液からDNA配列を読みとり、いろいろ

な病気のリスクがリストアップされ、どんな病気にかかりやすいかがあらかじめわかるような時代になってきました。そこで堤内教授が考えているのが、超早期の診断、検出、治療までを一気に行ってしまうおうという試みです。「病気の兆候が表れたときにすぐに検出し、検出できたらそのまま温熱をかけてがん細胞を退治することが理想です」と言うように、体にメスを入れずに治療まで行うことで、体の負担が少なく、寿命を延ばすことに貢献できると考えています。日本人の死因の不動のトップはがん。新しい治療法の出現が待ち望まれます。

■磁性ナノ粒子を用いた がんの診断・治療

投与



標的指向性
磁性ナノ粒子

診断



MRIにより磁性ナノ粒子が
集積している場所を検出

治療(温熱療法)

交流磁場
発生装置



交流磁場発生装置により
マグネタイトを温め治療する

7学部と大学院6研究科を擁する総合大学として知的資産を集積する中部大学。

さまざまな学問分野を網羅する数多くの研究室から、今回も4つの研究室を訪問しました。

産官学連携あるいは事業化等にぜひご活用ください。

都市地理学

住みやすく、より魅力のある まちづくりのために。

おおつか としゆき
大塚 俊幸 教授
人文学部 歴史地理学科

専門分野 都市地理学、都市政策

研究テーマ 都市問題、都市構造、都市再生

実態を解明し、 都市や郊外の 今後を考える。

人口減少社会の到来や急速に進む少子高齢化。都市計画の成功には、時代に合った確かな取り組みが不可欠と言えるでしょう。大塚教授が進めている研究は、「都市とまちづくり」について。コンサルタント会社での勤務時代から進めてきた、都市で起こっている現象の解明、また問題があればその原因を探り、よりよいまちづくりの方策の検討を都市地理学的な観点から行っています。「都市の中心部は空洞化が進み、郊外では空き家の問題が表面



化。ただ、郊外では新しい住宅が建つなど明るい動きもあります。郊外は今後本当に衰退していくのか、郊外の今とこれからを研究しながら、その実態を明らかにすることで政策的な提言ができると思っています」。大塚教授の現在の調査研究対象エリアは名古屋大都市圏北東部。量的なデータはアンケートで収集し、詳しい実態を把握するためには個別で聞き取り調査を行うなど、行政の調査結果も使いながら分析・解析を進めています。

都市は生き物。 時代とともに 姿を変える都市。

ある地域で得られた結果が他の地域にも当てはまるのか、地域を変えながら調査を行う実証研究が大塚教授の研究スタイル。「仮説を証明するためのデータが得られたり、そこから新しい発見をしたりして、次にどのような点から調査研究をすればよいのかが見えた瞬間が大きな喜びです。そうした発見の源はやはり現地の方々の生の声にあります」と言うように、実際にその場を見ながら人の話を直接聞くことが創造力の原点だとのこ



小牧市の巡回バスについて行った聞き取り調査の様子。

と。また、「都市は生き物」と表現する大塚教授は、「何が原因で都市が成長するのか、あるいは衰退するのかを見つけること。人間と同じように調子が悪いと思ったら、なぜ悪いのかを解明して対処していくことが大切」と言います。かつての住宅双六すじろくのように、郊外の戸建て住宅が必ずしも終の棲家ではない時代。親が入所する介護施設の場所が子世帯の居住地に影響するのも、昨今の高齢化社会ならではの姿を変えていく都市。都市の調査研究に終わりはありません。

国内外を飛び回り、 腸内細菌の謎を解明する。

うしだ かずなり
創発学院／応用生物学部 牛田 一成 教授

専門分野 動物生理学、腸内細菌学

研究テーマ 野生動物や家畜の腸内細菌



オリジナリティが高い
人材を育成したい。

腸内細菌研究の第一人者である牛田教授。野生動物や家畜の腸内細菌の謎を解くため世界各地を飛び回り、ゴリラやチンパンジーなどのフンから菌を分離培養しています。ただ、「近年は就職に役立ちそうな研究を選びたがり、それこそアフリカへ行っても研究したいと思う学生はほとんどいません」と世の中の傾向を憂います。その一方で、「手の届く範囲のものには既に研究済みであることが多い、わかる範囲で研究していても新し



動物園の存在意義は？
遠い未来を見据えて
続ける研究。

さがない」と研究の本質に迫る言葉も。そんな牛田教授が育てたい人材は、フィールドサイエンスの技術を身につけるとともに、実験室で生化学や細菌学などの緻密な仕事ができる人材。それこそ「オリジナリティが高い人」だと言います。「新しい菌を発見するチャンスは探し方次第。食品業界において他を圧倒するようなヒット商品は、後追いで普通にやっつけていても生まれません」。企業人として常に心に留めておくべき言葉が印象的でした。

牛田教授がもう一つ進めていること、それは「野生動物の保全」です。動物の保護には人間の管理下で増やして自然に返す方法があります。コウノトリやトキもその一例。肉食の鳥の飼育はそれほど難しくなければ、コアラのようなユーカリの葉しか食べない草食動物はエサの確保も容易ではありません。また、コアラは腸内細菌でユーカリを解毒する特異な構造を持つことで、牛田教授が研究しているライチョウにも似た構造があると言いま



牛田教授が次代を担うホープと評する、ともに研究する土田さやか特定講師。

す。「でも人の手で飼育していると、腸内環境が変わってしまう。動物を本来の生息域に戻すなら、エサを解毒する菌が腸内にいなければ自然界で生きていけません」。牛田教授が考えているのは、野生での生存を支えていると思われるバクテリアを研究して、動物園で暮らす動物の次の世代、あるいはその次の世代から野生に復帰させる準備です。「今こそ動物園の存在意義を地球レベルで考えるべきとき。先の長い話ですが大事なことです」。実例として成功すれば時代を動かす大きな流れになるはず。何十年も先の未来を見据えた研究は既に始まっています。

中部大学産官学連携推進課では、企業の皆様のニーズに応じて、関連分野の研究者を紹介しています。共同研究や委託研究など、研究支援の相談窓口としてお気軽にご相談ください。

産官学連携推進課

0568-51-4852 (直通)

幸友会事務局を介した
ご相談も承っております。

【幸友会事務局】

0568-51-4740 (直通)

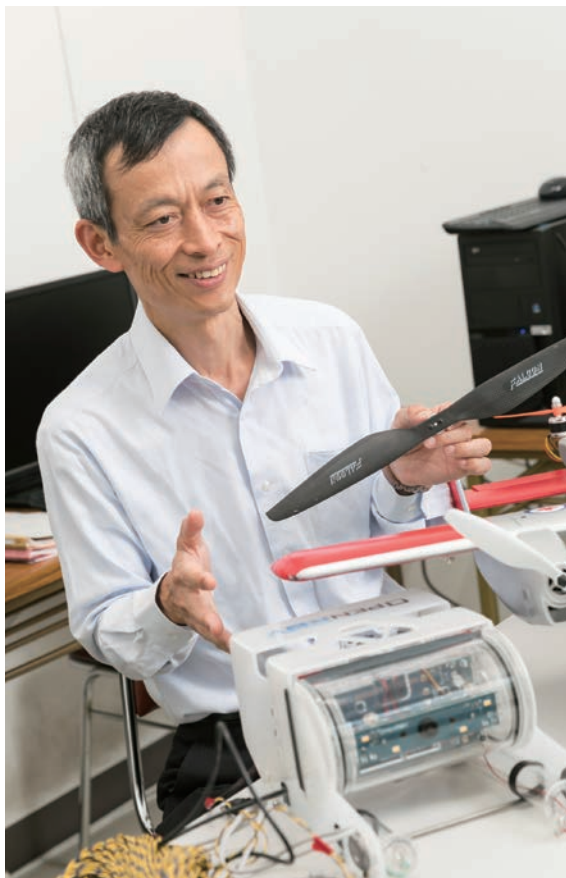
流体工学

高効率で安全性の高い 小型電動航空機の開発。

工学部 宇宙航空理工学科 **棚橋 美治** 教授

専門分野 流体工学、熱工学、航空宇宙工学(主に風洞実験、空力研究)

研究テーマ 空力干渉、気流可視化、飛行特性、高速流空力加熱



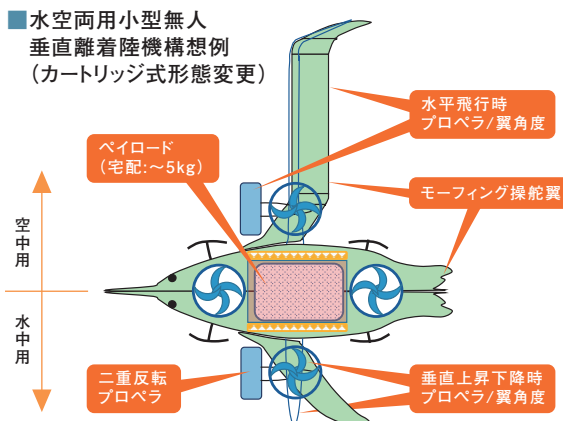
3年後の試作機完成を
目指して。

その名も、『空飛ぶペンギン』。棚橋教授が進める研究は、水空両用小型電動垂直離着陸機の開発、平たく言えば、空中と水中の両方で使える小型ドローンの開発です。垂直離着陸へのこだわりは、滑走路がない場所でも離着陸を可能にするため。現在は約5kgの荷物を運ぶことを想定の中で、また、「漁業の場合、基本的には水中での利用になります。海上探査もニーズはあるはず。翼をカートリッジ式で取り換えて川や海なども調査で

できれば利便性が良く、水中と空中の両方で使えることは製品としても魅力になると思います」と語る棚橋教授。近年では、高効率で便利な安全性の高いドローンのニーズが高まっていますが、飛行時間が短いことが未だ難点だとのこと。しかし、「飛行機のように翼の揚力を使えば少ないパワーでも長時間飛ぶことができる」と棚橋教授は見通します。まずは安全性を確保して、3年後の試作機完成を目指しています。

新実験棟が完成間近。 新たな環境に期待。

棚橋教授の前職は、三菱重工業(株)の研究員。流体や空力を研究する部署で航空機の開発に関わる風洞実験を行っていました。MRJ(三菱リージョナルジェット)の翼の着氷試験にも携わったそうです。「企業での経験を生かして、目の前の基礎研究が産業にどう生かされるかを学生たちと共有しながら、学生のモチベーションにつながる研究をしていきたい」と語る棚橋教授。一方、自動車に電動化の波が押し寄せたように、航空機の分



左舷: 水中用 / 右舷: 空中用 (2次元翼: 外翼との間にカートリッジ装着 / 外翼はウイングレットに適用)

野にもその波が広がっていることについては、「電動化や飛行制御については未経験の部分も多いため、他学科の先生や企業と連携・協力しながら実現していきたい」と語ります。今秋には新しく実験棟が竣工し、風速60mの気流を起こせる風洞設備が設置される予定。「より高い性能の装置でさまざまな実験が可能になります。整った環境の中、知恵を結集しながら研究を加速させていきたいですね」と新たな研究設備に期待を寄せます。模型の製作や機体まわりの流れの数値解析を行うなど、研究は始まったばかりですが、『ペンギン』が空を飛ぶ日もそう遠くはなさそうです。



高齢者と感染症

中部大学 生命健康科学部 生命医科学科 教授 ^{つるどめ} 鶴留 ^{まさと} 雅人

高齢者は 外界の微生物による 感染症にかかりやすい

ヒトの免疫機能は20歳前後がピークであり、40～50代ではその50%、70代では10%と急速に低下していくと言われてい
ます。免疫機能が低下すると、病原微生物が体内に侵入して増殖することが容易となり、さまざまな感染症にかかりやすくなり
ます。そのなかには致死的な疾患、あるいは発症することにより長期にわたって生活の質(QOL)や日常生活動作(ADL)に支障をきたす疾患が含まれます。

高齢者が重症化しやすい感染症の代表的なものは、A型やB型のインフルエンザウイルスによつておこるインフルエンザです。日本では毎年12月から3月にかけて流行します。インフルエンザに関連する死亡例のほとんど

は65歳以上の高齢者であり、日本では毎年1000人前後が亡くなっているとされています。合併症(細菌性肺炎)を起こすと重症化することが多く、特に慢性的な基礎疾患を持っている人は感染しやすいように注意することが必要です。細菌性肺炎の原因となる主な細菌は、肺炎球菌、黄色ブドウ球菌、およびインフルエンザ菌(無莢膜型)で、肺炎球菌に対してはワクチンによる予防が可能です。65歳以上の高齢者はこの肺炎球菌ワクチンとインフルエンザウイルスワクチンが定期接種(原則として無料)の対象となっています。接種後1～2週間経過しないと効果が現れないので、毎年の流行前(10～11月ごろ)に接種しておくことと万全です。

インフルエンザ以外に高齢者が重症化しやすい感染症は、レジオネラ菌による肺炎(大型空調施設の冷却塔や家庭用加湿

器などの水中で増殖した菌を含む飛沫が感染源)、ノロウイルスによる胃腸炎(感染した調理人の料理、ウイルス保有二枚貝の生食などが原因)、カンピロバクター属菌による胃腸炎(牛肉などの生食が原因)、サルモネラ属菌による胃腸炎(鶏肉などの生食が原因)、E型肝炎ウイルスによる急性肝炎(鹿肉や豚肉の生食が原因)があります。一方、まれではありますが、イヌやネコに咬まれたり引つ搔かれたりして発症するカプトサイトファージ菌感染症は致死率が高く、注意が必要です。また、マダニに咬まれて発症するSFTSウイルス感染症も死亡率は高く、2017年にも東海北陸地方以西で90名が発症し、そのうち8名が死亡しています(感染した野良ネコに咬まれて感染し、死亡した例もあります)。

高齢者において 問題となっている 内因性感染症

内因性感染症とは、すでに体内あるいは体表面に定着している微生物によって引き起こされる感染症のことで、高齢者において特に問題となるのは帯状疱疹と結核です。

帯状疱疹は水痘・帯状疱疹ウイルスによって起こる感染症です。水痘（みずぼうそう）はこのウイルスの空気感染や接触感染によってほとんどの人が小児期に発症する軽症の感染症です。ウイルスはまず気道粘膜で増殖し、その後血流に乗って全身に広がり皮膚に水泡を形成



(図1) 水痘の皮膚病変



(図2) 帯状疱疹の皮膚病変

しますが(図1)、通常は軽症のまま自然治癒します。しかし、このウイルスは治癒後に全身の神経節(三叉神経節や脊髄後根神経節)に潜伏するという性質があり、加齢(50歳以上)、免疫抑制状態、精神的ストレス、外傷などを誘因としていずれかの神経節で増殖を再開し、帯状疱疹を発症することがあります。帯状疱疹は当該神経節の支配領域の皮膚に紅斑、水泡を生じるもので(図2)、しばしば激痛を伴いますが、抗ウイルス薬による治療が可能です。ただし、治癒した人の10%前後は後遺症として帯状疱疹後神経痛(PHN)を発症し、長年にわたってさまざまな種類の痛みに苦しめられることが知られています。昨今の高齢者の増加にともない、帯状疱疹やPHNの増加が懸念されますが、小児の水痘予防に用いられていた生ワクチンが帯状疱疹の予防とし

ても有効であることが判明し、2016年3月、「50歳以上の人への効能」が公認されました。一方今年の3月には、新規のサブユニットワクチンが認可され、まもなく接種可能となる見込みです。

結核は結核菌の空気感染によって起こる感染症ですが、健康人であれば発症する確率は10%以下です。発症は肺での増殖で開始され、結核が作られます。肺以外にも、リンパ節、脳など身体の他の部分に病変の影響がおよぶことがあります。1950年代までの日本社会には結核菌が蔓延しており、その当時までに感染した多くの人々がすでに高齢期をむかえています。高齢になって免疫機能が衰えると、潜伏感染していた菌が再び活性化して肺結核を発症することがありますので、高齢者の結核の増加が懸念されていますが、現在は医療技術

の進歩のおかげで、死亡率はそれほど高くありません。

感染症を予防するには

ワクチンで予防できる感染症はごく一部ですが、接種しておくことが大切です。免疫機能の低下は、加齢のみでなく、栄養不良、睡眠不足、運動不足や過剰なストレスなどからも生じます。食事・睡眠・運動などの生活習慣を整え、また、ストレスのない暮らしを心がけましょう。また、環境中のさまざまな微生物の感染を防ぐために、加熱不十分な肉類の摂食を避け、外出中および帰宅後の手洗いを励行しましょう。動物との過度な接触も控えた方が無難です。

少子高齢化が進み、労働力不足が危惧される日本。

多くの仕事の現場でAI(人工知能)の活躍が期待される一方、

雇用が脅かされるのではないかと不安も生まれています。

人間とAIが協働する時代に私たちはどう生きるべきか、

経営情報学部長の足達義則教授にお聞きしました。



今回のテーマ

我々はAIに仕事を奪われるのか？

今回お話を伺った方

経営情報学部 学部長
大学院 経営情報学研究科
あだち よしのり

足達 義則 教授

名古屋大学理学部卒業。工学博士(東北大学)。名古屋工業大学情報処理教育センターを経て1988年中部大学赴任。1996年中部大学教授。学生部長や教務部長などを歴任し、現在は経営情報学部長。専門分野は、情報処理、生体情報、ファジ理論、統計熱力学。



「ゲームでAIが人を打ち負かす時代になりました。」

チェスの世界チャンピオンやプロ棋士がAI(人工知能)に敗北したというセンセーショナルなニュースを聞くと、AIは人間の脳を超えたという幻想を抱いてしまいがちです。しかし、人間と同等の人工知能という本当の意味でのAIは、いまだ誕生していません。

鉄人28号と鉄腕アトムの違いは何だと思えますか？鉄人28号は、リモコンで動くロボットですよね。空を飛ぶなど凄いことができるけれども、敵にリモコンを奪われると悪事に使われてしまう。一方、アトムは自分で考えて

行動できる自律型のロボットです。いろいろなことを自ら学習して汎用化できる、人間に近い存在だと言えるでしょう。現在、私たちと対話できる音声認識アプリや、癒しをくれるペットロボット、対局ができるゲーム専用ロボットは、また違う存在です。このように反応すれば人が喜ぶ、ゲームのこの局面ならこういう手を打てば勝てるなど、人間が経験した過去の膨大なデータを整理して結果を出しているのです。時に人間がAI技術に負ける理由は、その膨大なデータ量に人間が敵わないからであり、AIが「この手なら勝てる」と考えている訳ではありません。

—ディープラーニングによって機械も考える能力を得たと勘違いしがちです。

ディープラーニング(深層学習)と聞くと、コンピュータが深く学習して人間のように考えるのではないかと想像してしまいますよね。ディープラーニングは機械学習の一種であり、人間の神経回路のメカニズムを模したニューラルネットワークの発展形です。「学習」とは、過去の遺産を学ぶこと

ですが、機械にとつては、人間が経験した過去のデータを人間が与えた指示信号によって整理することです。ところが我々人間は、ほんのわずかな情報しか得られなくても学びを通して判断したり新しいことを作り上げたりすることができると。この差は、私たちにも整理のつかない感情や創造性によるものです。この整理のつかない部分を、コンピュータを構成する要素である数字に置き換える方法は見つかっていません。

—当面、AIが人間と同じように考えることは無理なんですね。

はい。今年出版されたベストセラー『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』にも、「現在のAIは論理的に文章を読んだり考えたりすることはできません」と記されています。ただし、いずれ全く違うアプローチから少しずつ新しいことができるようになる可能性はあると思います。たとえば、日本の研究者には、ニューラルネットワークの一種として、「自己組織化」という機械学習法を生み出した方がいます。私自身も、その自己組織化を試み

てみたところ、人間が指示する信号なしにコンピュータが勝手に情報を整理してネットワークを次々と形成するところがわかりました。機械でも、ある種の判断と呼べるようなことができるようになるのです。しかし、それが可能になると、別の問題が生まれます。機械に肩代わりさせることのできる仕事が増え、人間にしかできない職業はさらに狭まることでしょう。

—どんな仕事AIに代替されるのでしょうか。

パターン化されている仕事は必ずAIに置き換わるでしょうね。たとえば現在、塗装用のロボットアームは、非常に細かい部分まできれいに仕上げることができず、熟練工ならことうすという手順をプログラミングして動かしているだけですが、いずれはもつと上手く塗る手法をロボット自身が見つけ出すかもしれません。

今、日本のほとんどの工場では、ロボットだけに任せることなく、熟練工も育てています。作業できる人間がいなくとも何らかの困った事態が起きるであろうという危機感によるもので、しかし、その危機感が幻想ではな

いと言いつけるでしょうか。ロボットができる作業を人間に任せている間に、AI技術で日本は後進国になってしまいかもありません。

国内のインフラ整備が遅れていた中国では、固定電話の普及を二足飛びにして、衛星を使った無線電話が急速に広まりました。下地が何もなければこそ、いきなり最新技術を採用できたのです。このように、日本がコツコツと積み重ねた努力を越えて、想定外の最新技術が生まれる世界に私たち

人間にしか
できない仕事は、
人間にしか
生み出せない。

Book Review

足達義則先生の

私の一冊



「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」

新井紀子著 東洋経済新報社

今の若者は、「知識の幅、興味対象の幅が狭い」と感じている方が多い中、AIプロジェクト「ロボットは東大に入れるか」の責任者である新井紀子氏が本書で学生の実態を浮き彫りにしている。AI技術の進展で、「10年から20年後に残る仕事なくなる仕事」が発表されてから5年以上経過したが、これに対処する施策は出されていない。新井氏は、中高生を対象に基礎的読解力を調査するためにリーディングスキルテストを作成・実施し、「AIにできない仕事ができる人材」が育っていないと憂慮している。これまでの教育は、AIで代替できる人材を養成してきたと看破し、これからは人間にしかできないことを考え、実行に移していくことが、未来を切り開いていくことができる唯一の道であると警鐘を鳴らしている。本書の指摘を真摯に受け止め、「意味を理解する人材」の育成に教育の舵を切っていかなければならない。

は生きているという現実を直視しなくてはなりません。

— AIに向いている仕事と人間に向いている仕事の住み分けが必要ですね。

そうですね。新しい発想や創造は人間にしかできません。それから、AI化したところで儲からない仕事も機械化されません。莫大な予算を使っても用途がなければ無駄ですから。しかし、それ以外の仕事の多くは、文句も言わずに長時間低コストで働いてくれる機械に置き換わることでしよう。

ただし、仮に現在の6割の仕事が

AIに奪われたとしても、残りの4割を人間が奪い合う事態になるとは思えません。終戦時の何もない時代に、今日の日本のような仕事に溢れた社会が想像もできなかったように、これまでにはない職業が新しく生まれてくるのではないのでしょうか。

— 新しい仕事の創造は、人間にとっても難しいことです。

だからこそ、人間の内面が注目されている気がします。最近、座禅を始める人が増えていることにお気づきですか。我々は何となく時代の流れを察して、AIでは補えない精神的な世

界を追求しようとしているのではないのでしょうか。多くのことが機械に置き換えられたとしても必ず残る人間の精神世界は、日本や東洋が得意とする分野でもあります。明治時代に西洋的な合理主義を採り入れて以降、効率を求めて日本人が捨て去ろうとしてきたことが、改めて見直されているのです。

この世界的な傾向は、一見して無駄に思えることこそが独創性や新しい発見につながるということに、人びとが気づき始めた証だとも言えるでしょう。近年の日本人は、工業的な発展に役立つことばかりに価値を置き過ぎていきます。斬新なひらめきには、

ビッグデータから導き出されることとはまったく別のルートによる発想が必要で、高い山に登る時には、まっすぐ上には行かず、回り道をしなすよね。そうすると高みに出て、今までにはなかった高い視座が得られます。このように、あえて回り道をして俯瞰する力を身につけることが、独創的な発想力を磨き、これからの企業を支える、諸外国に負けない国力を生み出すのではないのでしょうか。今の自分を持つ力以上を目指して努力することとは、決してAIにはできないことなのですから。

幸友会会員企業を訪ねて

会員企業の魅力とともに、中部大学卒業生を紹介する「幸友会会員企業を訪ねて」。

現在活躍中のOBに、会社の特徴とご自身の仕事への想いを語っていただきました。



東海合金工業株式会社

【住所】〒489-0979 愛知県瀬戸市坊金町236-1

【電話】0561-84-2611(代表)

【代表取締役社長】松本 優造 【創立】1964年1月20日

<http://www.tokai-gk.co.jp>

FILE
01

事業内容

超硬合金素材、超硬および鋼の精密金型部品、工業用各種スプレーノズルの設計・開発・製造。

お客様は、焼き物のまち瀬戸に本社を置く「超硬メーカー」です。超硬素材をはじめ、超硬および鋼の精密金型部品、スプレーノズルの設計開発、製造、販売を行っています。超硬合金を製造できる企業は全国に50社ほどと少なく、超硬素材焼結と精密加工の両方を手掛けている企業は余りありません。また、お客様のニーズに1個から対応できる「多品種少量受注生産」が当社の強み。お客様の特殊なニーズにも軽いフットワークで対応しています。取引先は自動車部品関連企業が多く、自動車部品を製造されているお客様の工場内で使っていた金型部品が主力商品です。超硬合金の長寿命という特徴は、そのままお客様のメリットに直結します。自社製品はありませんが、部品の量産するシーンには欠かせない「現代社会の黒子」として、「顧客の喜ぶ値打ちのある商品を製造、販売する企業になろう」という理念のもと、お客様のモノづくりを支えています。

お客様の細かなニーズに応える
超硬合金の総合メーカー。



東海合金工業株式会社
加工事業部 係長
野口 裕二さん
のぐち ゆうじ
中部大学 工学部 工業化学科
1998年度卒業



切削工具用および金型用各種超硬合金素材



許容公差は数ミクロン以内が求められる精密加工品



各種スプレーノズル

現場作業から指示・管理まで。
幅広い業務が自分の刺激に。

私が所属する加工事業部では、お客様からいただいた図面をもとに超硬や鋼の精密加工品を、工作機械を使いながらミクロン単位で仕上げています。また、今は現場作業だけでなく各工程の進捗管理も行うようになりました。そうした中で心がけているのは付加価値の提供です。お客様からリピート品の注文をいただいた際にはリードタイムの短縮を、管理面においては仕事が行うに進むように、部下への声掛けなどを積極的に行うようにしています。職場の居心地に気を配り、社員が働きやすい環境づくりにも注力。そうしたことが相乗効果としてよりよいモノづくりにつながってほしいと思っています。多能工化が時代の流れですが、人の作業負担を減らす意味でも自動化できる部分は機械での対応を考えています。最近では設備の導入にも関わるようになり、工作機械の展示会へ参加することも。そうした場での交流は自身の大きな刺激になっています。



株式会社ネスター

【住所】〒474-0001 愛知県大府市北崎町大清水4-1

【電話】0562-46-8400 (代表)

【代表取締役社長】加藤 令 【設立】1967年12月

<http://www.nestor.jp>

事業内容 各種フードサービス機器の製造・販売

FILE
02

株式会社ネスター
本社工場 製造課

丹羽 亮輔さん
にわ しょうすけ
中部大学 工学部 機械工学科
2009年度卒業



「食」に対するニーズの変化に
多彩な商品で応える。

当社は業務用厨房機器のトップクラスメーカー「ホシザキ株式会社」のグループ会社です。1967年、ホシザキの部品メーカーとして創業し、その後1987年に完成品メーカー、ネスターとして再出発。以来、うどん・そば店向けの冷水機や焼肉店向けの網洗浄機、喫茶店向けのコンベアトースターなど、各種厨房機器の開発、製造を行ってきました。当社の強みは、製品の端から端まで、即ちお客様とのコミュニケーションから始まり、設計、試作、試験、製造、販売、サポートまで一貫して手掛ける点。新商品を開発するプロジェクトの一員として、すべてのプロセスに関わることができます。食に特化した分野で実績を培ってきた当社は、食に対するニーズの変化に対応。「冷やすこと」が得意分野と思われがちですが、近年は「温める」、「きれいにする」機械も事業の柱として育てるべく、多彩な商品を生み出しています。



製品の評価を直接聞けることが
設計の仕事の醍醐味。

入社後、私が最初に携わった製品はコンベアトースターでした。その後は、うどん・そば店で麺を縮めるときに使われる冷水機、魚を風で乾燥させる熟成乾燥庫、食材の新鮮さを保つ冷蔵ディスプレイケースなど、さまざまな製品の設計に携わってきました。学生時代に学んだ図面の見方、構造、材料、熱流体力学などの知識は、設計する上での下地になっています。設計は、その良しあしで機械の寿命や使い勝手に影響が出ると言っても過言ではありません。そのため、お客様が操作しやすいこと、サービスタッフがメンテナンスしやすいことまで配慮しながら設計することが大切です。そうして出来上がった製品が展示会に出展され、直接お客様から良い評価をいただいたときはうれしい瞬間。最近では製造部に異動し、製品の組み立てに携わるようになりましたが、新たなキャリアを積み、いずれはまた技術部での経験を生かした設計をしたいと思っています。

掲載企業大募集!

中部大学幸友会会報誌幸友Vol.22は2019年10月末日発行予定です。たゞいま、次号の掲載企業を募集中。他にはない独自の技術を持つ会社、アピールしたい魅力のある会社を紹介していきたいと考えています。「我こそは」という会員企業は、ぜひご応募ください。

お問い合わせ・お申し込み先

中部大学幸友会事務局

電話 (0568)51-4740 (直通)

小牧営業所



三協株式会社

[住所] 〒462-0819
名古屋市北区平安一丁目1番59号

[電話] 052-919-1150 (代表)

[代表取締役] 早川 紀郎 [設立] 1949年7月5日

<http://www.sankyo-group.jp/>

FILE
03

事業内容

自動車・住宅用部品の企画・開発・設計・製造・物流・販売および卸売、
自社ブランドのブレーキパーツの海外輸出

当社は、自動車部品を提供するメーカー&商社として1949年に誕生しました。以来、機能と精度の向上を目指すとともに、快適さと安全性の実現に向けて、グループ内の機能強化を推進。現在では、自動車部品の卸売をはじめ、金属プレス製品の設計・製造を行う会社、グループ内および一般物流も行う会社、特殊作業車を製造する会社、タイに海外生産拠点を設立するなど、幅広い事業を展開しています。製品群は、豊田合成(株)の販売代理店として、外装部品、内装部品、エアバッグ関連など、自動車用製品を中心にしながらも、近年では独自の製品開発で、住宅の建材や水栓部品、家電用の板金フレームなど幅広い業界へも販路を拡大。今後も、社是である「良い品を安く早くより正確に」のもと、設計開発力、生産技術力を高めて、お客様に喜ばれる良い品質・価格の製品を安定的に供給していきます。

商社、メーカー、物流、海外拠点を 融合した総合創造企業。



三協グループ
第一営業部 常務取締役
石田 英一さん
えいいち
中部工業大学 工学部 機械工学科
1974年度卒業



高度な開発力から生まれた製品例(内装部品)



プレス成型部品の製造と溶接加工、組立加工を担う(株)リバースの工場



世界数十カ国で活用されているブレーキパーツ

激動の時代、技術力を生かした 第三の柱の構築を目指して。

営業を取りまとめるのが現在の私の仕事。機械工学科の卒業ですが、実は入社当初から営業一筋で歩んできました。学生時代には、少林寺拳法部に所属し、後輩を教えることでリーダーシップを習得。また当時、自分に自信を得たことも大きな収穫です。そうして身に付けたものが営業にも生かされてきたと思います。仕入れ先の技術力を引き出したり、クライアントの良さをPRしたりと、両社をつなぐのが営業の役割。そこで大切なのは、何より信頼を得ることです。そんな営業職としての喜びは、やはり車が世に出たとき。量産体制に入るまで約3年かかりますが、自分が携わった部品が取り付けられた車が発売されたときは、ひととき大きな達成感を味わうことができます。激動の時代、こうすればよいという正解があるわけではありません。立場上、どう舵を取るかが目下の課題ですが、高度な技術力を生かして、自動車、住宅関連に続く第三の柱を建てたいと思っています。

就活ルールが廃止されても 変わらない大学としての思い。



2018年10月、経団連は、企業の採用面接の解禁日などを定めた指針を2021年春入社以降の学生（現在の大学2年生）から廃止することを正式に決めました。ここ数年、度重なるルール変更の中で戸惑いながらも就職活動を進めてきた学生たちは今後、政府が主導する新たなルールのもとで行うことになりそうです。

取材日:2018年10月11日

話し手:中部大学キャリア支援課長 渡邊真和氏

社会が求める人材を目指すからこそ 学業に専念する時間が必要。

就職活動時期は、ここ4年くらいさまざまな形で議論されてきました。その中で本学は、社会が求める人物像の変化に合わせた教育や人材育成を行うことを前提としながら、学業に集中できる時間を確保するために、一貫してスケジュールの後ろ倒しを望んできました。今回の指針廃止決定にあっても、経団連会長が言う「就活ルールを経団連が決めることはおかしい」という点は理解できますし、今後は政府主導のもとで、大学と経済界が統一見解をつくっていくことはある意味自然な流れだと思えます。ただ、雇用においては、企業がきちんと採用をしていくために、今回の決定によって、広い意味で大企業、中小企業ともに良い方向に進むことを願っています。

一方、新卒一括採用から通年採用へ切り替える企業が出始めている中、企業側の立場で考えますと、採用活動の着地点は内定を出した学生から受諾を得ることでしょう。その点からすれば、1、2年次の学生を追いかけて受諾に結び付けるのは難しく、やはり3、4年次の学生が中心になってくる

と思います。たとえ4年生であっても3、4月に内定をもらってすぐに承諾できる学生がなかなかいないのも事実です。ただそうした動きの中で懸念するのは、キャリア教育と就職活動の切り分けです。現状では、早期からインターンシップに参加する学生が増えていますが、それが企業のPRだったり、もつと言えば事実上の選考につながっていたりするケースがあります。そのように企業側が採用したい思いで1、2年生と接触を続けることがある以上、私たちが目指す本来のキャリア教育とどれだけ切り離せるのかが心配ではあります。今後はより低学年次の学生にアプローチをかける企業が多くなり、学生をつなぎとめることも出てくるかもしれません。ただ学生は学びたい学問があつて学部学科を選んで入学しているので、専門性を一生懸命学ぶことで初めて視野が広がっていくこともあります。学生生活を通して考え方や人間力を磨き、充実した4年間を過ごしてほしいです。

学科名	卒業生数 (人)	就職希望者数 (人)	求 人			就 職			幸友会会員企業就職		
			会社数(社)	人数(人)	求人倍率(倍)	会社数(社)	人数(人)	就職率(%)	会社数(社)	人数(人)	会員企業への 就職率(%)
機 械 工 学 科	157(3)	146(2)	14,029	14,029	96	125	146(2)	100	45	53(2)	36
電気システム工学科	76(1)	69(0)	13,953	13,955	202	60	69(0)	100	36	39(0)	55
電子情報工学科	65(2)	63(2)	13,649	13,651	217	47	62(2)	98	22	27(0)	44
都市建設工学科	53(1)	51(1)	13,475	13,504	265	44	51(1)	100	9	11(0)	20
建 築 学 科	115(26)	102(21)	13,546	13,570	133	76	102(21)	100	14	19(5)	19
応 用 化 学 科	82(10)	65(10)	13,001	13,002	200	55	65(10)	100	12	13(3)	20
情 報 工 学 科	130(8)	112(7)	13,263	13,263	118	94	111(7)	99	24	41(2)	37
ロボット理工学科	68(1)	47(1)	13,139	13,139	280	43	47(1)	100	18	22(0)	47
経営情報学科	109(6)	102(5)	14,117	14,117	138	90	101(5)	99	15	19(0)	19
経 営 学 科	106(11)	99(11)	14,135	14,135	143	92	99(11)	100	16	18(1)	18
経営会計学科	49(10)	47(10)	13,943	13,943	297	45	47(10)	100	8	8(2)	17
国際関係学科	40(10)	34(8)	13,850	13,850	407	33	33(8)	97	7	7(0)	21
国際文化学科	58(35)	50(31)	13,839	13,839	277	43	48(30)	96	1	2(1)	2
中国語中国関係学科	11(7)	10(6)	13,726	13,726	1,373	10	10(6)	100	4	4(3)	40
日本語日本文化学科	66(27)	61(25)	13,786	13,786	226	57	58(24)	95	4	4(2)	7
英語英米文化学科	78(36)	72(33)	13,783	13,783	191	65	71(32)	99	4	5(2)	7
コミュニケーション学科	50(16)	46(15)	13,905	13,905	302	41	44(15)	96	5	7(3)	16
心 理 学 科	75(33)	64(27)	13,821	13,822	216	61	64(27)	100	9	9(2)	14
歴史地理学科	86(18)	82(15)	13,718	13,718	167	76	82(15)	100	9	9(1)	11
応用生物化学科	108(45)	91(35)	12,784	12,784	141	78	90(35)	99	16	17(2)	19
環境生物科学科	125(31)	110(28)	12,727	12,727	116	89	109(28)	99	9	11(2)	10
食品栄養科学科	130(85)	118(79)	12,646	12,646	107	96	118(79)	100	9	16(7)	14
生命医科学科	90(57)	82(52)	12,669	12,670	155	69	82(52)	100	5	5(1)	6
保健看護学科	104(86)	99(82)	12,618	12,622	128	46	99(82)	100	1	1(1)	1
理学療法学科	35(12)	32(12)	12,921	12,926	404	30	32(12)	100	0	0(0)	0
作業療法学科	33(25)	32(25)	12,938	12,940	404	24	32(25)	100	1	1(0)	3
臨床工学科	48(17)	42(16)	12,641	12,642	301	35	40(16)	95	0	0(0)	0
スポーツ保健医療学科	72(9)	64(8)	12,594	12,594	197	55	64(8)	100	3	3(0)	5
幼児教育学科	78(62)	72(58)	14,264	14,271	198	66	72(58)	100	6	9(9)	13
現代教育学科	88(32)	81(30)	13,707	13,708	169	79	81(30)	100	4	4(1)	5
合 計	2,385(722)	2,145(655)	※ 17,708	403,267	188	※ 1,824	2,129(652)	99	※ 316	384(52)	18

※ ()内は女子で内数

※ 求人社数は17,708社

※ 1,824社に2,129名が就職

※ 会員企業316社に384名が就職

会員企業の皆様や卒業生との つながりを重視したプログラム。

キャリア支援課では、6年前から文系2年生を対象とした「キャリア形成支援プログラム」の中で、企業と学生が直接触れ合える機会を設けてきました。今回は、企業様に引き続きご協力をいただき、本学の財産である卒業生を前面に打ち出した「卒業生との交流会」を開催します。急激なスピードで変化していく社会でも残していかなければならないもの、それが幸友会会員企業や卒業生との絆です。卒業生の中には会員企業で働き、広く有益な情報を得ている方もいらっしゃると思いますので、そうした皆様の経験や情報をキャリア支援課だけでなく、在学生にも提供していくことを今後の重要な柱にしていきたいと考えています。就職活動において、多くの学生は先輩からのアドバイスを求めています。就活の入り口、たとえば働くということを考え始めた時に何をすれば良いか、その場面で卒業生と交流できれば、就職活動にも意欲的に取り組めるだろうと思っています。その点は、今年リニューアルした「幸友ナビ」においても同様です。学生の着眼点は

採用担当者様へ



求人に関する
ご相談やお問い合わせは、
キャリア支援課まで
お気軽にどうぞ。

中部大学キャリア支援課(不言実行館5階)

TEL.0568-51-4184(直通) FAX.0568-51-1982

E-mail:syusyoku@chubu.ac.jp

さまざまですが、就職の決め手において、就職先の卒業生の人数を重視する学生はかなり多いです。そう考えると、就活のスタート時から卒業生と接触できて、先輩方がどのように働いているかが見える幸友ナビは学生にとってはとてもありがたいものです。今後、学生にとってより使いやすく、より浸透していくサイトにしていきますので、ご協力をお願いいたします。学生の教育や育成に企業様のご支援ご協力が不可欠な昨今、今後とも長く変わらないお付き合いをよろしくお願ひ申し上げます。

幸友会設立 30周年記念 総会報告



2018年4月25日(水)、名古屋東急ホテル・バロックの間にて、

「中部大学幸友会設立30周年記念総会」が開催されました。

今年は学園創立80周年と幸友会設立30周年の節目の期ということもあり、
例年を大きく上回る会員の方にお集まりいただき、絆を深める総会となりました。

幸友会の
役割を再確認し、
さらなる発展に向け、
次のステップへ。

設立30周年という記念すべき年に行われた今回の幸友会総会。約440名の会員の皆様が集う会場で、まずは松尾隆徳会長から出席者の方々へ感謝の言葉と、今後の幸友会の前進について抱負が語られました。続いて飯吉厚夫名誉会長が壇上に立ち、幸友会の会員数が増加したことを報告し、会員企業に対してお礼を述べられました。また中部大学の近況として、今年4月に開設した宇宙航空理工学科の様子や、大学の研究を事業に活かすための新たなセクシヨンの立ち上げについても説明。幸友会設立30周年、学園創立80周年を迎え、今後も幸友会と学園との連携をより一層強めていくことを誓いました。

さらに経済産業省中部経済産業局長の富吉賢一氏、幸友会顧問の伊藤太春日井市長からご祝辞を賜り、ご来賓の方々が紹介されました。その後は松尾会長が議長を務め、議事を進行。第

29期の事業報告と収支報告、第30期の事業計画案と収支予算案が審議され、皆様の拍手をもって無事承認。最後に新役員が紹介され、総会は終了しました。

総会終了後は、金美齡氏による講演会を開催。「アウトサイダーから見た日本」と題して、台湾で生まれ、日本で生活しているご自身の経験を交えながら、あらゆる日本観をお話いただきました。会場を移して行われた懇談会では、冒頭に谷口寛明幸友会副会長が挨拶に立ち、古川雅典多治見市長による乾杯のご発声でスタート。終始和やかな雰囲気の中、会員企業間および大学の参加者との交流、連携を深め合い、盛況のうち幕を閉じました。



挨拶する松尾会長。

プログラム

■総会[午後4時00分～]

開会

会長挨拶

名誉会長挨拶

来賓挨拶

議事:第1号議案 第29期事業報告

第2号議案 第29期収支報告(会計監査報告)

第3号議案 第30期事業計画(案)

第4号議案 第30期収支予算(案)

■講演会[午後4時50分～]

[演題]「アウトサイダーから見た日本」

[講師] 台湾を愛し、日本を愛する評論家 金美齡氏

■懇談会(就職交流会)[午後6時20分～]

中部大学幸友会 新役員

副会長

王子製紙株式会社 春日井工場執行役員春日井工場長

松本 光史

清水建設株式会社 常務執行役員名古屋支店長

谷口 寛明

監事

有限責任監査法人トーマツ パートナー

渋谷 英司

東京海上日動火災保険株式会社 愛知公務金融部長

三浦 知幸

常任理事

王子製紙株式会社 春日井工場事務部長

牧野 淳一

中部精機株式会社 代表取締役社長

岡部 一彦

理事

株式会社紀伊國屋書店 中部営業部部长

小野 誠介

一般財団法人 中部生産性本部 専務理事・事務局長

松岡 孝

株式会社名古屋三越 代表取締役社長

笠原 慶弘

(敬称略)

第30期 中部大学幸友会事業計画

1. 総会・役員会の開催
2. 学術文化興隆のための事業として講演会、研修講座の開催と中部大学公開講座の後援及び中部大学キャンパスコンサートへの協力
3. 学園が行う地域交流を支援、促進するための事業
4. 2019企業ガイド・幸友ナビの作成及び就職支援のための事業
5. 会員相互の親睦と啓発のための事業
6. 産官学連携協力事業
7. 幸友会会報「幸友」の発刊
8. 中部大学主催講演会・講座・研究発表会等の案内及び中部大学定期刊行物等の配布
9. 学園が行う“人間力を高める教育”を支援するための事業
10. その他(本会の趣旨に即する事業・功績への協力)

第29期 中部大学幸友会事業報告(一部抜粋)

2017年

4月12日	第90回常任理事会開催(名古屋東急ホテル)
4月26日	第91回常任理事会、第29期役員会、総会、講演会、懇親会開催(名古屋東急ホテル)
6月5日～6日、8日～9日	学内企業説明会(2018年3月卒業予定者対象)協賛(三浦幸平メモリアルホール)
6月24日	第82回中部大学キャンパスコンサート 後援「クライネス・コンツェルトハウス 弦楽四重奏団コンサート」(三浦幸平メモリアルホール)
8月1日	中部大学幸友会会員名簿発行 会員に配布
9月14日	中部大学フェア2017 協賛(中部大学)
9月16日	第83回中部大学キャンパスコンサート 後援「内匠 慧 ピアノリサイタル」
10月16日～17日、19日～20日	学内企業説明会(2018年3月卒業予定者対象)協賛(中部大学不言実行館)
10月18日	第92回常任理事会 開催(名古屋東急ホテル)
10月24日～26日	キャリア形成支援プログラム 幸友会プレゼンツ「技マルシェ」開催(中部大学)

10月27日	2018企業ガイド・幸友ナビ掲載案内発送 幸友会法人会員にご案内
11月28日	中部大学幸友会会報「幸友」Vol.20発行 会員に配布
12月5日	追加求人紹介ガイダンス(2018年3月卒業予定者対象)開催
12月10日	2017第14回中部大学音楽祭 後援(春日井市民会館)

2018年

1月11日～12日	追加求人紹介ガイダンス(2018年3月卒業予定者対象)開催
1月	不言実行館～ACTIVE PLAZA～へ「幸友Library」を寄贈
2月14日～15日	追加求人紹介ガイダンス(2018年3月卒業予定者対象)開催
2月17日	第84回中部大学キャンパスコンサート 後援「小坂井 聖仁ヴァイオリンリサイタル」(三浦幸平メモリアルホール)
3月1日	「2018企業ガイド」発刊・幸友ナビの開設
3月5日～9日、12日～16日	学内企業説明会(2019年3月卒業予定者対象)協賛(三浦幸平メモリアルホール)

※所属・役職は総会当時のものです。

日本の教育の盲点。

私は1934年、日本の統治下にあった台湾で生まれました。そして1959年に早稲田大学に入学するため来日したのですが、来て早々、台湾と日本との違いを目の当たりにすることになります。その一つが教育でした。私が志望した第一文学部英文科の留学生枠では入学にあたって筆記試験が課され、その中に論文形式の英文問題がありました。私はそれまで論文を読んだことがなかったため、内容を理解することができず翻訳が進まなかったのです。結果的には試験を突破しましたが、この経験でよく分かったのが、日本人学生の大学受験時の英語レベルが非常に高いこと。しかし試験で良い点を取つても、実際に英語でコミュニケーションが取れるかというと全く使い物になりません。そればかりか、大学入学後から英語力はどんどん落ちていきます。それは、受験のための勉強しかしてこなかったからです。言語はあるレベルまで達していれば10年、20年使わなくても、いざ必要な時にスラスラと出てきます。ところが中途半端な勉強では、定着す

中部大学幸友会 設立30周年記念講演会 講演ダイジェスト

日時:2018年4月25日(水)16時50分～
会場:名古屋東急ホテル3階

アウト サイド から見た 日本

台湾を愛し、日本を愛する評論家

講師

金美齡氏

ることはありません。私が日本の英語教育に必要なと思うのは、「読解力」だと思つています。私自身、早稲田大学で学んだ後に20年以上にわたって母校で非常勤講師として英語教育に携わりましたが、その際に重要視したのがまさに「読解力」です。英語を読むことを通じて読解力を訓練する。その繰り返しによって一生使える英語が身につきます。だから今の子どもたちには、読解力を磨いてほしいと切に願うのです。

広く観察し、

比較することの大切さ。

日本で暮らし始めて60年近くが経っていることから、私はアウトサイダーでありながらインサイダーの視点も持ち合わせています。一党独裁の台湾から来日し、日本という自由な国で暮らすうちに目覚め、いろいろと比較するうちに物事が見えるようになったのです。広く観察ができる、比較ができるというのは人間にとって大切なこと。それなのに現代社会では、関心も持たず、比較することもせず、永遠に物事が見えない人が多すぎるのではないでしょ



うか。生活にも食べ物にも困らない、いわば平和ボケが蔓延しているようにも感じます。それに、日本は「育てる」とにあまり熱心ではないように思いますが。皆さんが所属する「幸友会」は、知識を育てる、人間を育てるといったことをスローガンとされています。しかしながら、皆さんはそれを実践していますか。自分のお店や会社を育てていますか。地域、社会を育て、国を支えていますか。今一度、真剣に考えてみてください。何かを「育てる」ためには、先に述べた読解力や観察力のほかに、想像力、分析力、そして洞察力が必要です。そうでなければ、人間は正しい判断ができません。とりわけ人を育てることは本当に難しいことです。今は家庭では親がどんどん甘くなっていて、組織ではパワーハラスメントを怖れて厳しくできない世の中になっています。教わる、教えることに多少の厳しさは付き物です。やさしいだけでは指導はできません。相手のために良かれと思つて教えるわけですから、その根底にあるのは愛情です。愛情があれば伝わると思うのですが、今の若者がなかなか理解できないのは非常に残念でなりません。

国のために 自分は何ができるか。

私はアウトサイダーから見ただ日本を、総合点で世界一の国だと思つています。欠点がないとは言いません。欠点がない国なんて皆無です。問題はプラスとマイナスどちらが勝っているかです。日本に統治されていた時代の台湾の話になります。植民地であった50年ほ

どの間、日本人は道路、鉄道、ダム、学校などを全島津々浦々に作りました。文化果つるところと言われた台湾の荒地を緑豊かにし、水路を確保し、二毛作ができるようにしたのは日本の技術のおかげ。誰も好きで植民地になつたわけではないけれど、日本がもたらした光と影を比べてみると、光の方が勝っているのです。日本は海に囲まれて気候が穏やかな地理的条件に加え、勤

勉で真面目、ルールを守るといった素晴らしい民族性を持っています。それなのに、日本人は感謝もせずに文句ばかり言う人が多すぎます。どうして世界一の国であることを認めないのでしょ。もつと誇つてもいいはず。このままだと近い将来、世界一ではいられなくなります。人間は感謝すべきところは感謝し、肯定すべきところは肯定してもよいと思います。私は台湾からたつた二人で来日し、日本という社会に受け入れてもらえたからこそ、この歳まで生きてこれました。だから日本のために自分は何ができるかを常に考え、日本の社会にお礼奉公をしています。私は日本を愛している、と胸を張つて言えます。ですから皆さんも、日本に感謝する心を持ち、国のために自分ができることを考え、行動しようではありませんか。そのためにぜひとも読解力、観察力、想像力、分析力、洞察力を高めることを意識し、自分ができる範囲で一つひとつ実行してくださることを念じております。

Profile

金 美 齢

1934(昭和9)年生まれ、台北出身。1959(昭和34)年来日し、早稲田大学第一文学部英文科入学。1971(昭和46)年に早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位修了。多くの大学で講師を歴任、早稲田大学では20年以上にわたって英語教育に携わる。現在は主に評論家として活動。テレビをはじめ、新聞・雑誌など各種メディアにおいて、家族・子育て・教育・社会・政治等、幅広い分野でさまざまな提言を行っている。



中部大学フェア₂₀₁₈

— 人づくり・モノづくり・コトづくり・夢づくり —

2018年9月13日(木)、第14回目を迎える「中部大学フェア」が開催され、606名が来場しました。

当日は特別講演に始まり、研究シーズ発表や施設見学会、ミニ講演会など多彩な催しが行われ、中部大学と企業、自治体、地域団体の皆様、学生が、知的財産の交流を図りました。



特別講演

会場:アクティブホール(不言実行館1階)



講師

日本学士院会員
よしかわ ひろゆき

吉川 弘之氏

PROFILE

昭和31年に東京大学工学部精密工学科を卒業。平成5~9年の間、東京大学総長を務めた後、文部省学術国際局学術顧問、日本学術会議会長、日本学術振興会会長、国際科学会議会長などを経て、平成21年に国立研究開発法人科学技術振興機構の研究開発戦略センター長に就任。現在は同機構の上席フェローを務めている。

演題

これからの科学・
ブダペスト宣言から20年

1999年、国連教育科学文化機関(UNESCO)と国際学術連合会議(ICSU)の共催で開催された「世界科学会議」。ハンガリーの首都ブダペストで開かれたこの会議で、「科学と科学的知識の利用に関する世界宣言(通称「ブダペスト宣言)」が発表されたことは、21世紀の科学の社会における役割や在り方を考える重要な転機となりました。当時、日本学術会議会長として会議に出席した吉川氏は、「科学とは何か」の解説から、会議が開催された背景、参加メンバー、議論内容、そして成果物であるブダペスト宣言について丁寧で紹介。現在までの歩みを振り返り、「科学と社会の関係はいろんな意味で変化した。新しい生命科学や情報ビジネスが生まれる中で、ブダペスト宣言で発信された科学者たちの意見は社会に本当に届いているのが問題だ」と述べました。さらに「ブダペスト宣言にある「USEの科学」は、科学者ではなく人々が使うことを意味する。だから科学者が人々を巻き込み、一種

の知識を生み出す仕組みを社会につくらないといけない」と話し、「これまでの科学的知識のほとんどは、科学者が研究室のような閉じた社会でつくられてきた。しかも、科学者の知的好奇心に基づいていることしか出来上がってきいていなかった。この20年で少しずつ変わり始めてはいるが、「USEの科学」は未完成」と指摘。これからの科学に対して、「科学者と行動者がつながって、ループをつくり、協力しながら、地球上の問題を解決していく仕組みをもっと増やすべきだ」と強調し、その成功事例として、地球温暖化問題の取り組みを紹介。「唯一の成功事例と言える地球温暖化問題のような「ループ」を、すべての問題に適用していくことが今後求められるだろう」と話しました。講演最後に、「もし仮に、ブダペスト20という会議を開催するのであれば、このループを構築する重要性を皆さんに周知したい」と話し、講演を締めくくりました。



ミニ講演会

テーマ1

大学における六次産業研究と
中部地区の産業構造の転換

愛知県の産業構造の弱点は、自動車製造と関連産業への過剰依存です。その克服のために重層的多角的産業構造を目指そうと、中部大学では第一次産業を含む食品供給産業の強化と人材育成を進めています。

※六次産業=生産(一次産業)・加工(二次産業)・流通販売(三次産業)を一体化した農林漁業の新たな展開(政府広報オンラインから)

演題2

食材としてのサボテンの開発

応用生物学部・環境生物学科 講師 堀部 貴紀

世界30カ国以上で食されているサボテン。栄養面など優れた特長から、近年ではFAO*が食用サボテンの消費を推奨するなど注目を浴びています。堀部講師は「非常に強い耐熱性と耐乾性を持ち、重金属などの有害物質に対する耐性もあるサボテン。そのメカニズムを解明することは環境問題の解決につながる」とし、中部大学の植物工場でのサボテンの水耕栽培の様子を紹介。「サボテンは産業的価値と科学的価値を備えた作物。大学にもさまざまな利益をもたらす可能性を秘めている」と締めくくりました。

※FAO/国際連合食糧農業機関



演題1

中部大学における
六次産業教育研究モデルの概要

応用生物学部・生物機能開発研究所 客員教授 横山 信治

中部大学は植物食材の生産設備である植物工場と試験農場、食品加工モデルプラント、給食実習施設、分子栄養基礎科学研究施設が揃い、第一次、第二次、第三次産業に対応する設備が整っています。講演では、写真を交えながら各設備を詳しく紹介し、その環境を活かした大学の研究内容を説明。「食品産業に関わるということは、地球規模の課題を背負うことでもある。学生とともにさまざまな課題に向き合い、中部大学として六次産業を担う人材を輩出していきたい」と研究への想いを述べられました。



テーマ2

水の管理と保全

生物が生きる上で欠かせない水。

特に水を管理して暮らす人間にとって、健全な水を確保し、適切に管理して健全性を保つことは極めて重要な課題です。

そこで、水の管理に関する中部大学の研究を紹介しました。

演題2

微生物を利用した水の保全

応用生物学部長、応用生物学部・食品栄養科学科 教授 福田 雅夫

下水処理の過程では「活性汚泥」として多様な微生物が活躍しています。福田教授は、家庭の下水処理の仕組みをイラストで説明し、工程の一部である「活性汚泥」についてピックアップ。活性汚泥を構成する微生物の種類や特長、それぞれの働きなどについて解説しました。また、環境汚染の浄化に微生物が使われた例として、東京の豊洲市場を話題にし、「豊洲市場のように微生物を使って浄化する『バイオレメディエーション』は、特に地下に広がった汚染に有効で、今後の利用拡大が期待されている」と紹介しました。



演題1

都市における
健全な水循環の再構築

工学部長、工学部・都市建設工学科 教授 松尾 直規

これまで自然に行われてきた地球の水循環。しかし現代では、市街化した都市部で健全な水循環が行われず、大雨による浸水の頻発、都市河川等の水質汚濁、さらにはヒートアイランド化などの問題が生じています。松尾教授は名古屋市の「水循環の再構築」の取り組みを例に挙げ、健全な水循環に戻すためには「浸透・貯留量を増やすこと」「緑を増やすこと」「身近な取り組みを実践すること」の3点が重要であると説明。それぞれ具体的な策と効果を紹介し、「雨水利用など各家庭でもできることはある」と発信しました。





施設見学会

歴史ある貴重なカメラの展示をはじめ、天文台天体観測所、応用生物学部や工学部の特徴的な施設の見学に多くの方が参加しました。



植物工場、食品プラント



LEDを利用したサボテンの水耕栽培施設と乳製品、肉製品等の製造プラントを見学。

ものづくり工房
工学デザインルーム



工作機械や3Dプリンターなどが実際に動いているところを見学。

天文台天体観測所



3Dプラネタリウムの上映を行い、天体観測所内を案内。

伊藤平左エ門
カメラコレクション展



本学の元教授で建築家だった故伊藤平左エ門氏が愛したカメラのコレクションを展示。



参加者の声

講演がとても面白かったです。工学系の話だけでなく、デザインに関する話もあり、現在の仕事とつながる部分があってとてもいい話を聞けました。中部大学の先生からお誘いいただき参加しましたが、次回も参加したいです。

今日の目的は出展ブースの見学と施設見学です。工作上、工学部の先生と話すことが多いですが、経営学や生命健康科学、人文学系などの幅広い分野の先生方と、事前にアポイントメントを取ることなく話せるのがとてもいいですね。

吉川先生の講演を聞きました。少し難しかったかな(笑)。主婦の立場としては、やはり食に興味があり、食品系のブースでも話を聞かせていただきました。ヨーグルトや食品添加物についての話を聞くことができよかったです。

出展者の声

出展の目的は、私たちの市の紹介とPRです。出展することで、他の市町村の産業関連で働く方との情報交換ができるのがメリットです。PRはどれだけ発信量を増やせるかが成果に大きく左右しますので、市外で私たちの市のPRができる場所をいただけることはとてもありがたいですね。

当社の名前と取り組みを知っていただくことが大きな目的です。本日はデモ機を持参して、製品開発にフィードバックするためにエンドユーザーの皆さんに体験していただき感想を伺っています。学生や教授、幅広い階層の方々から、専門的な知見や新鮮な意見をいただくことができました。

次回予告

中部大学フェア2019
2019年9月〈開催予定〉

著名人や業界の第一人者などを講師に招いた講演をはじめ、本学の施設見学や研究者と意見交換ができる貴重な機会です。ぜひご参加をお待ちしております。

※内容や日時などの詳細は、日程が近づきましたらあらためてご案内させていただきます。

施設利用のご案内

新穂高山荘

研修や会議、旅行等にご利用ください。

名古屋から約3時間半の距離の中部大学新穂高山荘。新穂高温泉郷のほぼ中央に位置し、東方に北アルプスを望む絶好のロケーションです。溪流にそった16,000㎡の敷地に山荘本館・別館、浴室棟、研修棟等が点在し、大浴場や露天風呂も備えています。研修はもちろん、心身のリフレッシュにもおすすめです。



施設概要

山荘本館 フロント／ラウンジ／食堂／自動販売機／客室(定員5人×2部屋、定員4人×8部屋)
山荘別館 客室(定員7人×3部屋)
浴室棟 大浴場(男女)／露天風呂(男女)／脱衣場／スキー乾燥室
研修棟 セミナールーム

※研修棟は11月から4月まで利用できません。



部屋料金

お部屋代＝[基本料金(1人分の料金を含む)＋人数に応じた追加料金]×宿泊日数
 例) 幸友会員が本館一般室(定員4名)を4人で1泊利用する場合のお部屋代
 [基本料金6,000円＋追加3名×1,500円]×1泊＝10,500円

食事料金

朝食(和食)…500円 夕食A食…2,000円 夕食B食…3,000円
 特別メニュー／刺身舟盛り…9,000円、特・飛騨牛ステーキ(150g)…3,600円、土瓶蒸し…820円
 ※夕食無しのお申込みは、原則受け付けておりません。
 ※昼食はおにぎり2個(300円)、または連泊の場合は仕出し弁当の手配が可能(ただし天候等により対応できない場合もあります)。

予約方法

ご予約は利用者が
直接山荘まで
お申込みください。

予約専用TEL **0578-89-2330** FAX0578-89-3405

E-mail shinhodaka3405@hidatakayama.ne.jp

[受付時間] 平日9:00～18:00(13:00～14:00は除く)、土曜9:00～12:00

〒506-1421 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂577-68 [ホームページ](https://www3.chubu.ac.jp/shinhodaka/) <https://www3.chubu.ac.jp/shinhodaka/>



※木曜、日曜、祝日、第2・4火曜は、予約休業日。その他、学園の行事対応等で電話に出られない場合もありますのでご了承ください。
 ※10人以上の団体はご利用日の1週間前までに予約してください。※Eメール、FAXの場合は、ホームページに掲載の申込書を添付・送信してください。
 ※利用料金のお支払いは現地精算です。クレジットカード、電子マネーは使用できませんのでご注意ください。

東京事務所

東京駅から徒歩圏内、首都圏の会議に便利です。



インターネット環境や会議・応接室、休憩スペースなどが完備された、中部大学の「東京事務所」。首都圏で打合せや会議、研修集会、情報交換会等をおこなう際にぜひご利用ください。

会議室



ラウンジ



利用日当日は、身分証明書(運転免許証等)をお持ちください。

お問い合わせ・お申し込み先

TEL.0568-51-4740 (幸友会事務局)

空室や料金などについてのお問い合わせは幸友会事務局までご連絡ください。

開所時間

午前9時～午後5時30分
 (土・日・祝祭日・夏季休業日・冬季休業日・学園の記念日を除く)

会議室・応接室の予約について

会議室・応接室は無料でご利用いただけます。空室状況などについてのお問い合わせは、幸友会事務局までご連絡ください。

アクセス

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-13
 ランディック日本橋ビル10階

- 東海道新幹線「東京」駅「日本橋口」から徒歩10分
- 東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅「C4」出口から徒歩4分
- 都営浅草線「日本橋」駅「D1」出口から徒歩1分

メンバーズサロン

Member's Saloon



幸友会会員の皆様より寄せられた
原稿をご紹介します「メンバーズサロン」。
自身の職責や使命、経験などから
紡がれる言葉には、皆様の覚悟や決意、
そして、熱い想いが込められています。

投稿募集

メンバーズサロンでは、会員の皆様からの原稿を募集しています。テーマは自由です。日頃思っていることや趣味のこと、昔の思い出話や体験談、エッセイや人生訓など、短文でも構いません。文字数は700字程度で、タイトルをつけてお寄せください。また、本文に関するお写真等がございましたら、一緒に幸友会事務局までお送りください。ご応募をお待ちしております。

MRJミュージアムは、MRJ実機の製造作業を見学することができ、原寸のMRJのカットモデルが置かれており、コクピット、キャビンが配置され、シートの座り心地をはじめとする快適な機内を体感することができ、主翼の構造なども実物大で間近に見る事もできます。

全国に空港のあるまちはおよそ100あります。そのなかでも、国産ジェット旅客機の最終組立工場の

今年、中部大学に宇宙航空理工学科が新たに設置されました。豊山町には、昨年「あいち航空ミュージアム」と、国産初のジェット旅客機の「MRJミュージアム」が同時にオープンしました。

ある自治体は、豊山町だけであり、本町を含むこの地域は、航空宇宙産業の集積地としての期待を担っており、同じく宇宙航空理工学科の学生も今後の活躍に期待がかかっていると思います。

1

「ヒコーキのまち」とよやま

豊山町長
はっとり まさき
服部 正樹

2 三代目として

昨年12月、創業70周年を迎えた丸丹スポーツ用品株式会社の三代目として代表取締役就任いたしました。

三代目としての私の役目は、戦後、焼け野原と化した名古屋で青少年育成のためにスポーツ用品の販売を始めた創業者の想いと、その意思を引き継ぎ会社を存続させてきた二代目（現取締役会長）の想いを心に刻み、30年後には100周年を迎えられるよう、時代の変化に対応し、社員とその家族の心身の健康と幸せを第一に考え、顧客・取引先と共に、スポーツを通じて、地域の皆様に「勇氣」「活力」「笑顔」をお届けしていくことだと考えています。

2020年には東京オリンピック・パラリンピックがこの日本で開催されます。スポーツ業界に身を置く当社として、この世界の祭典を通じて、スポーツをより多くの人に、より身近なものに感じてもらい、幸せ



に健康な暮らしができる環境を作り、今後の日本（地域）の発展に貢献していければと思っています。

個人的には、50歳（現在46歳）までに40歳ではじめたマラソンで、サブ3・5（フルマラソン42・195kmを3時間30分未満で完走する）を達成することと、世界6大メジャーマラソン（東京、ボストン、ロンドン、ベルリン、シカゴ、ニューヨーク）のうち最低1大会に参加することが目標です。

丸丹スポーツ用品株式会社
代表取締役
ふじもと ただし
藤本 忠

3

愛情と暴力 〜時代遅れの根性論〜

最近のスポーツ界では暴力、パワハラ問題の不祥事が噴出していきます。これは指導者による勝利至上主義、同調圧力、洗脳の指導、支配から起こるものです。スポーツとは本来楽しむべきものであり、部活動は教育の一環のほ

挙げます。子どもを思う暴力は愛情表現とされ、暴力を受ける子どもは親の期待に応えたい一心で理不尽から抜け出せなくなります。親の嫉とスポーツ界の指導は、根この部分では同じなのです。

ずですが、勝利至上主義による過剰な指導が横行しています。指導者は選手のためを思い、愛情と情熱をもって鉄拳制裁を下す。結果がでると、自分が絶対者として権力を振りかざし、一方の選手は指導者を盲目的に信じ、勝利のために理不尽を受け入れる。こうして師弟関係が生まれ、昭和時代の絶対服従、根性論、愛の鞭、精神力を強いられながら洗脳されていくのです。

民主国家である日本の法律では、全ての暴力は刑事犯罪と認定される一方で、一部のスポーツ界や学校の部活動では黙認されてきました。しかし最近、昭和の根性論に異論を唱える人が増えています。どんな形であれ暴力はあってはならないし、科学的根拠のない指導や根性論は排除されるべきです。東京五輪を目前にスポーツ界は、昭和時代の根性論を負の遺産として、今の時代にあつた教育を再考すべきです。時代の変化と共に、求められる人材、資質、能力が激変する中、真に若者の活躍と成長を願うなら、自らを謙虚に見つめ直し、物の道理を見極め、学び続ける事が大切なのではないでしょうか。

洗脳が組織に浸透するなか、一人でも組織の価値観を否定すると同調圧力が増幅され、選手は自己主張を放棄します。これでは個の尊厳までもが抑圧されかねません。これは子育てにも似ています。親は子どもの成長を願うあまり、厳しくも愛情をもって手を

いでしょうか。

株式会社池下設計
名古屋支店長
むらた たかお
村田 隆生

Event Information

イベントのご案内

2018 第15回中部大学音楽祭

日時 2018年12月9日(日) 14:00開演(13:30開場)

会場 春日井市民会館

入場料 無料 (入場をご希望の方は、
渉外課までお問い合わせください。)

企画・運営から演奏までのすべてを学生たち自らが作り上げる中部大学音楽祭。5つの音楽系クラブが、地元春日井市の会場を舞台に日頃の練習の成果を披露します。



第14回中部大学音楽祭の様子

■お問い合わせ

中部大学 渉外課 TEL.0568-51-5250

日高義樹氏講演会

新しいトランプの時代が始まる ～アメリカ経済はさらに拡大する

講師 日高 義樹

中部大学国際人間学研究所 客員教授/国際ジャーナリスト

11月に行われたアメリカ議会の中間選挙。結果は上院と下院で多数派が異なるねじれ議会となりましたが、トランプ大統領



は勝利を強調しました。今後の政権運営は一体…。ハドソン研究所の首席研究員として日米関係の将来に関する調査・研究を行ってきた日高氏が迫ります。

日時 2018年12月20日(木) 15:30～

場所 不言実行館 アクティブホール

入場料 無料

■お問い合わせ

中部大学幸友会事務局 TEL.0568-51-4740

第86回中部大学 キャンパスコンサート ～弦は響き、弦は歌う～

春日井久美子 春日井恵 ヴァイオリンデュオリサイタル

日時 2019年2月16日(土) 14:00開演(13:30開場)

会場 中部大学 三浦幸平メモリアルホール

入場料 無料 (入場整理券が必要です。
渉外課までお問い合わせください。)

プログラム

チャイコフスキー
「眠りの森の美女」から ワルツ
ハチャトゥリアン
剣の舞
瀧廉太郎 イグデスマン編
荒城の月 The Castle Variations
クライスラー
美しきロスマリン
クロール
バンジョーとフィドル
ジョプリン
エリート・シンクベーションズ
ほか



■お問い合わせ

中部大学 渉外課 TEL.0568-51-5250

学内企業説明会

日時 2019年3月1日(金)、4日(月)、5日(火)、6日(水)、7日(木)、8日(金)

会場 中部大学 三浦幸平メモリアルホール



各企業の皆様には、毎年多くのご参加および求人をお寄せいただき、誠にありがとうございます。来年度に卒業予定の現3年生を対象とした「学内企業説明会」を今年度も開催いたします。

■お問い合わせ

中部大学 キャリア支援課 TEL.0568-51-4184

過去3年間に1,092名が会員企業に就職しています。

中部大生向け
情報誌
幸友会
企業ガイド



&

就職活動支援
サイト
幸友ナビ



を採用活動にご活用ください。

就職活動をする学生にとって、卒業生の存在や体験談は就職先を選ぶ際の重要な情報源。

幸友会では、**卒業生情報の掲載を前面に打ち出した**「企業ガイド」「幸友ナビ」を運営しています。

就職活動中の中部大生に自社をアピールする絶好の機会になるはずです。

「企業ガイド」「幸友ナビ」についてのお問い合わせは
幸友会事務局までご連絡ください。

TEL.0568-51-4740

学校法人中部大学振興基金 寄付ご協力のお願い

2018年12月に、学校法人中部大学は創立80周年を迎えます。

創立100周年を見据えた教育の充実と維持発展のため、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

お申し込み金額

個人 | 1口... **5**千円

法人 | 1口... **10**万円

複数口の寄付を
いただけましたら幸いです。

お申し込み方法

中部大学ホームページにアクセスし、トップページの右下にある「学校法人中部大学へご支援をお考えの方」のバナーをクリックし、「募金のお申し込み」ページから手続きをお願いいたします。

<https://www.chubu.jp/support/>

法人としてのご寄付の場合ならびに寄付金の支払いおよび税制優遇措置の詳細に関しましては、振興基金室にお問い合わせください。

TEL.0568-51-8852





姉妹校のオハイオ大学から寄贈された友好のシンボル、ロタンダ。その先には、秋のやわらかな陽射しに照らされ、ケヤキの葉が輝いていました。

幸友会に関するお問い合わせ一覧

(会員数) 法人会員840人 個人会員438人
(2018年10月31日現在)

○ご入会手続き	▶ 幸友会事務局	0568-51-4740(直通)
○求人に関するご相談	▶ キャリア支援課	0568-51-4184(直通)
○共同研究に関するご相談	▶ 産官学連携推進課	0568-51-4852(直通)
○オープンカレッジ・公開講座	▶ エクステンションセンター	0568-51-4392(直通)
○大学院・大学入試情報	▶ 入学センター	☎ 0120-873941
○中部大学音楽祭・キャンパスコンサート	▶ 渉外部 渉外課	0568-51-5250(直通)

本誌に関するご感想や、幸友会に対するご意見やご希望、ご質問、バックナンバーのご希望などは、下記のE-mailへお気軽にお寄せください。

発行 2018年11月15日
編集 中部大学幸友会
住所 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地 中部大学渉外部内
TEL.(0568)51-4740〔直通〕 FAX.(0568)51-1186
ホームページ <https://www.chubu.ac.jp/>(「企業の皆様」・「地域の皆様」をクリックしてください)
E-mail kouyukai@office.chubu.ac.jp

本誌「幸友」は、学園創立者である三浦幸平先生の名前にちなんで命名された中部大学幸友会の会報誌です。学術・文化交流を促進する“交友”の意味も込められています。